

文化觀光部

観光プロモーション課

課長 小口 一夫

事務事業評価票

事務事業名	観光宣伝事業
-------	--------

<予算上の位置付け>

会計名	一般会計
予算中事業名	観光宣伝事業費

部局名	文化観光部	課名	観光プロモーション課	課CD	18050000
-----	-------	----	------------	-----	----------

<第10次基本計画の位置付け>

まちづくりの基本目標	5	魅力と活力にあふれにぎわいを生むまち
政策の方向(まちの姿)	3	松本ブランドを発信するまち
基本施策(個別目標)	533	戦略的な観光施策の推進
—	—	—

<市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け>

市長公約	3	産業・経済
主な取組み	○ 松本城や周辺区域の総合的整備(歴史観光エリア、セントラルパーク)	
5つの重点目標	3	経済の好循環の創出
松本版総合戦略	② 高次広範の観光戦略	

<事業の狙い>

事業計画年度

～

松本市の観光ビジョンの具現化を図りながら、本市の特色を生かして、国内への積極的なプロモーション活動を展開するとともに、広域観光ルートの整備促進、受入態勢の整備、各種イベントの実施等により誘客促進を図るもの。

<事業の実施内容及び活動指標(実績値)>

- 1 広告宣伝事業
 - (1)パンフレット等の作成
 - (2)高速バスラッピング広告
- 2 首都圏等誘客促進事業

商談会参加、観光展出展及び観光情報の発信
- 3 就航先都市誘客促進事業
 - (1)札幌(新千歳・丘珠)・福岡・大阪・神戸営業活動
 - (2)松本観光コンベンション協会福岡営業所の運営
 - (3)旅行代理店への助成制度
 - (4)就航先のメディアを活用した利用促進PR
- 4 受入体制整備事業

観光案内所運営事業、松本まちなか観光ボランティア運営事業
- 5 県内都市連携事業

上田市連携バス運行事業
- 6 負担金
 - (1)国宝松本城太鼓まつり(中止)・光と氷の城下町フェスティバル(一部中止)
 - (2)観光ホスピタリティカレッジ
 - (3)ツール・ド・美ヶ原高原自転車レース(中止)
 - (4)夏まつり松本ぼんぼん(中止)
 - (5)北陸・飛騨・信州3つ星街道協議会
 - (6)山岳プロモーション推進事業
 - (7)美ヶ原高原直行バス運行事業
 - (8)ランドネビクニックinまつもと(中止)

<現状に対する認識>

第11次基本計画での方向性 拡充・**継続**・縮小・廃止
 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止により、イベントが中止になり、観光地の入込客数が激減しているため、ポストコロナのプロモーションが必要である。
 ・新たな文化観光コンテンツとして、松本城の冬季イルミネーションを実施し、オフピークの消費・滞在を伸ばす。
 ・市内で実施されるイベントを活用するとともに周辺自治体等と連携し、大都市圏及び就航先都市等からの誘客促進を図る。

<指標の達成状況>

総合評価

C

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
① 成果指標(指標名)	松本市主要観光地入込者数				
指標の設定理由	各種プロモーション活動の成果を測れるため				
目標値	5,280,000	5,350,000	5,420,000	5,490,000	5,600,000
実績値	5,115,958	5,122,699	5,074,807	4,974,149	2,546,241
達成度	96.9%	95.8%	93.6%	90.6%	45.5%
② 成果指標(指標名)					
指標の設定理由					
目標値					
実績値					
達成度					

<コスト一覧>

区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
① 事業費(千円)	127,718		127,199		134,687		159,442		107,885	
国・県										
利用者負担金										
その他										
一般財源	127,718		127,199		134,687		159,442		107,885	
② 人件費(千円)	16,805	人工	20,420	人工	20,350	人工	20,490	人工	25,500	人工
正規	15,380	2	18,975	2.5	18,875	2.5	19,000	2.5	22,470	3
会計年度任用(フルタイム、パートタイム・2類)	1,425	0.5	1,445	0.5	1,475	0.5	1,490	0.5	3,030	1
合計コスト①+②	144,523		147,619		155,037		179,932		133,385	
前年度比	—		102.1%		105.0%		116.1%		74.1%	

事務事業評価票

部局名	文化観光部	課名	観光プロモーション課	課CD	18050000
-----	-------	----	------------	-----	----------

事務事業名	観光団体育成事業
-------	----------

<第10次基本計画の位置付け>

まちづくりの基本目標	5	魅力と活力にあふれにぎわいを生むまち
政策の方向(まちの姿)	3	松本ブランドを発信するまち
基本施策(個別目標)	533	戦略的な観光施策の推進
—	—	—

<市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け>

市長公約	公約
主な取組み	
5つの重点目標	
松本版総合戦略	

<予算上の位置付け>

会計名	一般会計
予算中事業名	観光団体育成事業費

<事業の狙い>

事業計画年度

～

本市及び周辺自治体並びに長野県等、他団体と連携した広域観光プロモーションに取り組むため、各種団体に負担金を支出するもの。
また、各団体等に対して補助金を支出し、各地域の魅力発信及び誘客促進を図るもの。

<事業の実施内容及び活動指標(実績値)>

- 1 負担金
- 松本観光コンベンション協会
 - 日本アルプス観光連盟
 - 美ヶ原観光連盟
 - 長野県観光機構
 - 中部森林管理局国有林観光施設協議会
 - 信州まつもと空港利用促進協議会
 - アルプスエアークラブ
 - ぶり街道推進協議会
 - 信州まつもと空港地元利用促進協議会
 - 学習旅行誘致推進協議会
 - JAPAN ALPS広域観光都市連携会議(中止)
 - スノーリゾート信州プロモーション委員会
 - スポーツコミッション事業
- 2 補助金
- 浅間温泉観光協会
 - 温泉地魅力創出発信事業
 - 市民参加料理コンクール(中止)
 - アルプス山岳郷
 - ながわ観光協会

<現状に対する認識>

第11次基本計画での方向性 拡充 **継続**・縮小・廃止
 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止により、各種イベントが中止になり、観光地の入込者数が激減しているため、ポストコロナのプロモーションが必要である。
 ・各団体と協力・連携しながら、各種イベントの開催や広告宣伝、誘客事業等効果的な事業展開を図るとともに、広域圏での観光誘客を推進する。
 ・各団体の特性を生かした事業展開のための支援を行い、観光振興を図る。

<指標の達成状況>

総合評価

C

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
① 成果指標(指標名)	松本市主要観光地入込者数				
指標の設定理由	各種団体のプロモーション活動による結果であるため				
目標値	5,280,000	5,350,000	5,420,000	5,490,000	5,600,000
実績値	5,115,958	5,122,699	5,074,807	4,974,149	2,546,241
達成度	96.9%	95.8%	93.6%	90.6%	45.5%
② 成果指標(指標名)					
指標の設定理由					
目標値					
実績値					
達成度					

<コスト一覧>

区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
① 事業費(千円)	88,924		87,939		89,118		111,077		98,656	
国・県										
利用者負担金										
その他										
一般財源	88,924		87,939		89,118		111,077		98,656	
② 人件費(千円)	7,690	人工	7,590	人工	7,550	人工	7,600	人工	18010	人工
正規	7,690	1	7,590	1	7,550	1	7,600	1	14980	2
会計年度任用 (フルタイム、パートタイム・2類)	0		0		0		0		3030	1
合計コスト①+②	96,614		95,529		96,668		118,677		116,666	
前年度比	—		98.9%		101.2%		122.8%		98.3%	

事務事業評価票

事務事業名	国際観光都市推進事業
-------	------------

＜予算上の位置付け＞	
会計名	一般会計
予算中事業名	国際観光都市推進事業費

部局名	文化観光部	課名	観光プロモーション課	課CD	18050000
-----	-------	----	------------	-----	----------

＜第10次基本計画の位置付け＞				＜市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け＞			
まちづくりの基本目標	5	魅力と活力にあふれにぎわいを生むまち	市長公約	3	産業・経済		
政策の方向(まちの姿)	3	松本ブランドを発信するまち	主な取組み	○ 松本城や周辺区域の総合的整備(歴史観光エリア、セントラルパーク)			
基本施策(個別目標)	533	戦略的な観光施策の推進	5つの重点目標	3	経済の好循環の創出		
—	—	—	松本版総合戦略	②高次広範の観光戦略			

＜事業の狙い＞	事業計画年度	～
本市を訪れる外国人旅行者を増やすため、プロモーションの実施および団体への負担金支出を行うもの。また、本市を訪れた外国人旅行者の消費・滞在を伸ばすため、受入環境の整備を行うもの。		

＜事業の実施内容及び活動指標(実績値)＞
1 海外観光誘客宣伝事業 (1) 旅行博への出展(中止) (2) 広告宣伝(中止) (3) 旅行代理店等への営業活動(中止) (4) 外国語パンフレット作成(中止)
2 外国人観光客受入環境整備事業 (1) 外国人旅行者体験拡充事業 (2) 公衆無線LAN環境整備事業 (3) 無線LAN環境整備補助金の支出
3 団体への負担金支出 (1) 日本アルプス観光連盟 (2) 国際観光振興機構 (3) 長野県国際観光推進協議会 (4) 超広域観光ビジット3(中止)
※中止＝新型コロナウイルスの蔓延により渡航制限がかかり、令和2年度中のインバウンド回復の見込みがなくなったため中止したものの

＜現状に対する認識＞
第11次基本計画での方向性 拡充 継続 ・縮小・廃止
・近年、インバウンド市場が拡大し、松本市においても外国人宿泊者数は直近5年間で174.2%と大きく伸びている。
・現在、新型コロナウイルスの影響により渡航が制限されており、インバウンドがストップしている状態
・新型コロナウイルス収束後の集客回復のため、今のうちに松本市の認知度を向上させ次の旅行先へ選ばれるよう、海外プロモーションの継続が必要

＜指標の達成状況＞	総合評価	E			
区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
① 成果指標(指標名)	外国人観光客宿泊者数				
指標の設定理由	プロモーション、受入環境整備の結果であるため				
目標値	150,000	170,000	190,000	210,000	230,000
実績値	140,755	162,428	171,508	187,959	19,668
達成度	93.8%	95.5%	90.3%	89.5%	8.6%
② 成果指標(指標名)					
指標の設定理由					
目標値					
実績値					
達成度					

＜コスト一覧＞					
区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
① 事業費(千円)	32,987	21,941	21,918	24,666	5,954
国・県				891	
利用者負担金					
その他					
一般財源	32,987	21,941	21,918	23,775	5,954
② 人件費(千円)	15,380	人工 15,180	人工 15,100	人工 15,200	人工 14,980
正規	15,380	2	2	2	2
会計年度任用(アルバイト、パート等1・2類)	0	0	0	0	0
合計コスト①+②	48,367	37,121	37,018	39,866	20,934
前年度比	—	76.7%	99.7%	107.7%	52.5%

事務事業評価票

事務事業名	観光戦略推進事業
-------	----------

＜予算上の位置付け＞	
会計名	一般会計
予算中事業名	観光戦略推進事業費

部局名	文化観光部	課名	観光プロモーション課	課CD	18050000
-----	-------	----	------------	-----	----------

＜第10次基本計画の位置付け＞				＜市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け＞			
まちづくりの基本目標	5	魅力と活力にあふれにぎわいを生むまち	市長公約	公約			
政策の方向(まちの姿)	3	松本ブランドを発信するまち	市長公約	主な取組み			
基本施策(個別目標)	533	戦略的な観光施策の推進	5つの重点目標	3	経済の好循環の創出		
—	—	—	松本版総合戦略	②	高次広範の観光戦略		

＜事業の狙い＞	事業計画年度	～
<p>「観光ビジョン」により、観光客誘致促進や滞在型観光を推進するため、アクションプランの実施や観光大使を活用したプロモーションなど、効果的な観光施策の展開するもの。</p> <p>また、公式観光情報ポータルサイト「新まつもと物語」による情報発信強化により、誘客促進を図るもの。</p>		

＜事業の実施内容及び活動指標(実績値)＞
<p>1 松本市観光大使の活動支援</p> <p>「松本市が有する観光資源を広く周知し、誘客促進を図る」という任命趣旨に基づく活動を支援するもの。(PR用品の購入及び名刺印刷代)</p> <p>(1) 角田 識之(経営コンサルタント)</p> <p>(2) 赤司 龍之祐(RKB毎日放送ラジオ局プロデューサー)</p> <p>(3) FDA11号機(飛行機)</p> <p>(4) 松本山雅FC(プロサッカーチーム)</p> <p>(5) 秋本 奈緒美(女優)</p> <p>(6) 上田 文雄(弁護士、前札幌市長)</p> <p>(7) 鈴木 ともこ(マンガ家、エッセイスト)</p>
<p>2 公式観光ホームページ情報発信事業</p> <p>本市を訪れる観光客にとって必要な情報を、民間や行政の区別なく総合的に幅広く提供するとともに、タイムリーな情報を継続的かつ効果的に発信するもの。また、外国人旅行者向けに8カ国語(英語、韓国語、中文繁体字、中文簡体字、ロシア語、フランス語、ドイツ語、タイ語)に対応している。</p>
<p>3 地元観光促進事業助成金</p> <p>市内旅行者に市民対象の市内宿泊型旅行商品の造成や販売、市民プレミアム分等について助成したもの。(対象:2団体、利用人数:1,167人)</p>

＜現状に対する認識＞
<p>第11次基本計画での方向性 拡充 継続・縮小・廃止</p> <p>・現在の観光ビジョンが令和4年度で終了するため、調査結果に基づいた検討を行い、次期ビジョンを策定する必要がある。</p> <p>・個人旅行の需要拡大に伴い、SNS等を活用した情報発信が重要である。</p> <p>・各観光大使の活動を通して、それぞれの分野を生かした松本の魅力を発信する。</p> <p>・公式観光情報サイト「新まつもと物語」を活用し、より魅力のある情報発信を行う。</p>

＜指標の達成状況＞	総合評価	C			
区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
① 成果指標(指標名)	松本市主要観光地入込者数				
指標の設定理由	誘客促進活動や情報発信の結果であるため				
目標値	5,280,000	5,350,000	5,420,000	5,490,000	5,600,000
実績値	5,115,958	5,122,699	5,074,807	4,974,149	2,546,241
達成度	96.9%	95.8%	93.6%	90.6%	45.5%
② 成果指標(指標名)					
指標の設定理由					
目標値					
実績値					
達成度					

＜コスト一覧＞					
区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
① 事業費(千円)	1,360	26,359	5,299	4,839	13,257
国・県					
利用者負担金					
その他					
一般財源	1,360	26,359	5,299	4,839	13,257
② 人件費(千円)	11,535	人工 11,385	人工 11,325	人工 11,400	人工 11,235
正規	11,535	1.5 11,385	1.5 11,325	1.5 11,400	1.5 11,235
会計年度任用(フルタイム、パートを含む2類)	0	0	0	0	0
合計コスト①+②	12,895	37,744	16,624	16,239	24,492
前年度比	—	292.7%	44.0%	97.7%	150.8%

事務事業評価票

事務事業名	観光都市交流事業
-------	----------

＜予算上の位置付け＞	
会計名	一般会計
予算中事業名	観光都市交流事業費

部局名	文化観光部	課名	観光プロモーション課	課CD	18050000
-----	-------	----	------------	-----	----------

＜第10次基本計画の位置付け＞				＜市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け＞			
まちづくりの基本目標	5	魅力と活力にあふれにぎわいを生むまち	市長公約	公約			
政策の方向(まちの姿)	3	松本ブランドを発信するまち	市長公約	主な取組み			
基本施策(個別目標)	533	戦略的な観光施策の推進	5つの重点目標				
—	—	—	—	松本版総合戦略			

＜事業の狙い＞	事業計画年度	～
姉妹都市、交流協定都市、及び信州まつもと空港就航先近郊都市と、交流事業を実施することで、相互交流の促進と観光誘客を図るもの。		

＜事業の実施内容及び活動指標(実績値)＞
1 姉妹都市との交流(中止)
(1) 姫路市: 姫路城観桜会参加
(2) 高山市: 飛騨味まつり出展、飛騨高山観光大学参加
2 交流協定都市との交流(中止)
(1) 札幌市: 札幌オータムフェスト出展
(2) 金沢市: 加賀百万石まつり出展
(3) 鹿児島市: 錦江湾潮風フェスタ出展
3 市民参加都市交流ツアーの実施(中止)
鹿児島おはら祭りへの参加
4 観光宣伝事業
FDA機内誌への記事(広告)掲載

＜現状に対する認識＞
第11次基本計画での方向性 拡充・継続・縮小 廃止
・事業内容を精査した中で、関係市で行われるイベント参加が中心の事業であり、その他の事業に統合することが可能と判断したため、令和2年度にて終了とする。
・各都市との関係は、当該事業の実施によって良い関係が構築できているため、その他の事業で引き継ぐことは問題なく、関係についても維持できるため、引き続き良い関係を続けていけるように、しっかりと交流や連携を図っていく。

＜指標の達成状況＞	総合評価	C			
区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
① 成果指標(指標名)	松本市主要観光地入込者数				
指標の設定理由	交流事業の継続により、市民レベルの来訪を促進するため				
目標値	5,280,000	5,350,000	5,420,000	5,490,000	5,600,000
実績値	5,115,958	5,122,699	5,074,807	4,974,149	2,546,241
達成度	96.9%	95.8%	93.6%	90.6%	45.5%
② 成果指標(指標名)					
指標の設定理由					
目標値					
実績値					
達成度					

＜コスト一覧＞					
区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
① 事業費(千円)	3,620	6,513	5,427	3,759	1,224
国・県					
利用者負担金					
その他					
一般財源	3,620	6,513	5,427	3,759	1,224
② 人件費(千円)	11,535	人工 11,385	人工 11,325	人工 11,400	人工 11,235
正規	11,535	1.5 11,385	1.5 11,325	1.5 11,400	1.5 11,235
会計年度任用(アルバイト、パートタイム1・2類)	0	0	0	0	0
合計コスト①+②	15,155	17,898	16,752	15,159	12,459
前年度比	—	118.1%	93.6%	90.5%	82.2%

事務事業評価票

事務事業名	東山地域観光施設事業
-------	------------

<予算上の位置付け>

会計名	一般会計
予算中事業名	東山地域観光施設事業費

<事業の狙い>

事業計画年度	～
--------	---

東山地域の観光誘客を図るため、各種パンフレットの印刷及び観光施設等の維持管理を行うもの。

<事業の実施内容及び活動指標(実績値)>

- パンフレット等の印刷
 - 美ヶ原ロングトレイルマップ、遊歩道マップの印刷
- 観光施設の維持管理(指定管理料、保守点検等)
 - 三城いこいの広場
 - ウェルネスうつくし
 - 三城いこいの広場他(借上料)
 - 美ヶ原保護センター(委託料)
- 公衆トイレの維持管理(電気、上下水道、清掃業務委託、汲取り等)
 - 美鈴湖トイレ
 - 美ヶ原温泉駐車場トイレ
 - 思い出の丘トイレ
- 負担金
 - 日本温泉協会
 - 松塩筑安曇野温泉協会
 - 浅間温泉事業協同組合

第11次基本計画での方向性 拡充・**継続**・縮小・廃止

指定管理者や委託業者とともに運営や維持管理に注意している。今後も施設利用者が安全に施設利用できるよう、美ヶ原ロングトレイルマップ等を作成するとともに、施設の維持管理を継続していきたい。

部局名	文化観光部	課名	観光プロモーション課	課CD	18050000
-----	-------	----	------------	-----	----------

<第10次基本計画の位置付け>			<市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け>		
まちづくりの基本目標	5	魅力と活力にあふれにぎわいを生むまち	市長公約	3	産業・経済
政策の方向(まちの姿)	1	地域資源と人材を活かすまち		主な取組み	〇 北アルプスや美ヶ原を結ぶ観光インフラや交通アクセスの整備
基本施策(個別目標)	513	山岳観光の推進	5つの重点目標	3	経済の好循環の創出
—	—	—	松本版総合戦略	②	高次広範の観光戦略

<指標の達成状況>

		総合評価		C	
区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
① 成果指標(指標名)	美ヶ原高原入込数				
指標の設定理由	進捗状況が測れるため				
目標値	453,800	525,800	558,600	560,000	562,000
実績値	453,800	525,800	558,600	492,100	295,300
達成度	100.0%	100.0%	100.0%	87.9%	52.5%
② 成果指標(指標名)					
指標の設定理由					
目標値					
実績値					
達成度					

<コスト一覧>

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
① 事業費(千円)	43,580	39,900	39,516	25,474	25,684
国・県					
利用者負担金					
その他					
一般財源	43,580	39,900	39,516	25,474	25,684
② 人件費(千円)	7,690	7,590	7,550	7,600	7,490
正規	7,690	7,590	7,550	7,600	7,490
会計年度任用(フルタイム、パートタイム1・2類)	0	0	0	0	0
合計コスト①+②	51,270	47,490	47,066	33,074	33,174
前年度比	—	92.6%	99.1%	70.3%	100.3%

事務事業評価票

事務事業名	観光施設営繕事業
-------	----------

<予算上の位置付け>

会計名	一般会計
予算中事業名	観光施設営繕費

部局名	文化観光部	課名	観光プロモーション課	課CD	18050000
-----	-------	----	------------	-----	----------

<第10次基本計画の位置付け>			<市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け>		
まちづくりの基本目標	5	魅力と活力にあふれにぎわいを生むまち	市長公約	公約	3 産業・経済
政策の方向(まちの姿)	1	地域資源と人材を活かすまち		主な取組み	○ 北アルプスや美ヶ原を結ぶ観光インフラや交通アクセスの整備
基本施策(個別目標)	513	山岳観光の推進	5つの重点目標		
—	—	—	—	松本版総合戦略	

<事業の狙い>

事業計画年度	～
--------	---

市内の所管観光施設の修繕、営繕工事を行い、利用者が安全に安心して利用できるよう施設等の維持管理を行う。

市内の所管施設等の維持管理や遊歩道の倒木撤去等の整備工事を行うもの。

- 1 需用費(公衆トイレ清掃用具など)
- 2 修繕
 - (1) 松茸山荘温泉管漏水修繕
 - (2) 松茸山荘別館東山館防火扉要是正箇所修繕
 - (3) 竜島温泉低圧給水ユニット制御盤修繕 等
- 3 営繕工事
 - (1) 梓川地場産品直売センター看板解体工事
 - (2) 梓水苑パッケージ型消火設備新設工事
 - (3) 浅間温泉会館膨張タンク取替工事
 - (4) 三城いこいの広場浄化槽流量調整槽移送ポンプ取替工事
 - (5) 三城いこいの広場施設案内看板改修工事
 - (6) 美ヶ原温泉湯之原園地アスレチック解体工事
 - (7) 竜島温泉湯ポンプ改修工事
 - (8) 遊歩道倒木撤去工事
 - (9) 梓水苑赤松枯損木伐採工事 等

<現状に対する認識>

第11次基本計画での方向性 拡充・**継続**・縮小・廃止

施設等については、管理業者や指定管理者とともに維持管理に注意しており、今後も施設利用者が安全に施設利用できるよう、施設の維持管理を継続していきたい。

<指標の達成状況>	総合評価	A			
区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
① 成果指標(指標名)	松本市主要観光地入込者数				
指標の設定理由	施設の維持管理による利用者の来訪を測れるため				
目標値	5,280,000	5,350,000	5,420,000	5,490,000	5,600,000
実績値	5,115,958	5,122,699	5,074,807	4,974,149	2,546,241
達成度	96.9%	95.8%	93.6%	90.6%	45.5%
② 成果指標(指標名)					
指標の設定理由					
目標値					
実績値					
達成度					

<コスト一覧>

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度					
① 事業費(千円)	90,246	20,619	16,207	18,285	16,229					
国・県	4,057			1,004						
利用者負担金										
その他										
一般財源	86,189	20,619	16,207	17,281	16,229					
② 人件費(千円)	7,690	人工	7,590	人工	7,550	人工	7,600	人工	7,490	人工
正規	7,690	1	7,590	1	7,550	1	7,600	1	7,490	1
会計年度任用(フルタイム、パートタイム1・2類)	0		0		0		0		0	
合計コスト①+②	97,936	28,209	23,757	25,885	23,719					
前年度比	—	28.8%	84.2%	109.0%	91.6%					

事務事業評価票

事務事業名	山岳観光施設整備事業
-------	------------

<予算上の位置付け>

会計名	一般会計
予算中事業名	山岳観光施設整備事業費

<事業の狙い>

事業計画年度	～
山岳地域の遊歩道や登山道等の維持管理等を行うもの。	

<事業の実施内容及び活動指標(実績値)>

- 美ヶ原高原ロングトレイルのPR
四賀の金山町、美ヶ原、鉢伏山から牛伏寺砂防ダムに至る約45kmの遊歩道及び登山道を「美ヶ原高原ロングトレイル」と称し、東山一帯の魅力ある豊かな自然を楽しんでもらうため、各コースの踏破証を発行するなど周知し、誘客促進を行うもの。
- 遊歩道、登山道の整備を行うもの
 - 遊歩道等整備のための消耗品費(トラロープなど)
 - 国有林内の遊歩道等の借上料
 - 遊歩道等の整備管理委委託料
 - 美ヶ原ロングトレイル
 - 美鈴湖自転車ロード
 - 金松寺山登山道 等

<現状に対する認識>

第11次基本計画での方向性 拡充 (継続・縮小・廃止)

遊歩道等の整備については、委託業者や関係者等とともに都度対応しており、今後も施設利用者が安全に施設利用できるよう、登山道等の維持管理を継続していきたい。

部局名	文化観光部	課名	観光プロモーション課	課CD	18050000
-----	-------	----	------------	-----	----------

<第10次基本計画の位置付け>			<市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け>		
まちづくりの基本目標	5	魅力と活力にあふれにぎわいを生むまち	市長公約	3	産業・経済
政策の方向(まちの姿)	1	地域資源と人材を活かすまち		主な取組み	〇 北アルプスや美ヶ原を結ぶ観光インフラや交通アクセスの整備
基本施策(個別目標)	513	山岳観光の推進	5つの重点目標	3	経済の好循環の創出
—	—	—	松本版総合戦略	②高次広範の観光戦略	

<指標の達成状況>

		総合評価		A	
区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
① 成果指標(指標名)	松本市主要観光地入込者数				
指標の設定理由	遊歩道や登山道の整備による利用者の来訪を数値で測れるため				
目標値	5,280,000	5,350,000	5,420,000	5,490,000	5,600,000
実績値	5,115,958	5,122,699	5,074,807	4,974,149	2546241
達成度	96.9%	95.8%	93.6%	90.6%	45.5%
② 成果指標(指標名)					
指標の設定理由					
目標値					
実績値					
達成度					

<コスト一覧>

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
① 事業費(千円)	4,941	35,884	6,272	5,787	5,457
国・県					
利用者負担金					
その他					
一般財源	4,941	35,884	6,272	5,787	5,457
② 人件費(千円)	7,690	7,590	7,550	7,600	7,490
正規	7,690	1	7,590	1	7,550
会計年度任用(フルタイム、パートタイム1・2類)	0	0	0	0	0
合計コスト①+②	12,631	43,474	13,822	13,387	12,947
前年度比	—	344.2%	31.8%	96.9%	96.7%

文化振興課

課長 石川 善啓

事務事業評価票

事務事業名	文化振興推進事業
-------	----------

＜予算上の位置付け＞	
会計名	一般会計
予算中事業名	文化振興推進費

部局名	文化観光部	課名	文化振興課	課CD	18100000
-----	-------	----	-------	-----	----------

＜第10次基本計画の位置付け＞				＜市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け＞			
まちづくりの基本目標	6	ともに学びあい人と文化を育むまち	市長公約	公約	3	産業・経済	
政策の方向(まちの姿)	3	文化・スポーツで魅力あふれるまち	主な取組み	○	クリエイティブ産業の育成、推進		
基本施策(個別目標)	631	文化芸術活動の推進	5つの重点目標	4	暮らしと生活の基盤づくり		
—	—	—	松本版総合戦略				

＜事業の狙い＞	事業計画年度	～
<p>松本市の文化芸術の振興及びそのために必要な機能向上を図るための事業等を実施するもの 市民との協働による文化の醸成を図り、市民の文化芸術活動への参画・協力の機会を増やすための事業に協力するもの</p>		

＜事業の実施内容及び活動指標(実績値)＞
<p>1 文化芸術振興審議会の開催 H28年度に改定した文化芸術振興基本方針の対象期間がR2年度で満了となるため、文化芸術基本法(H29.6施行)に基づき策定する文化芸術推進基本計画について協議した。(年4回開催)(文化芸術振興審議会) 文化芸術の振興に関する事項等について審議するため設置、文化芸術活動を行う者の代表、学識経験者等8名で構成</p> <p>2 文化芸術活動への支援及び顕彰 (1) 文化芸術表彰 大賞1件 功労賞2件 文化芸術活動において顕著な成果をおさめた個人・団体等及び地域の文化芸術振興に貢献した個人・団体等を表彰するもの (2) 各種競技会、発表会等出場者祝金交付(10件/年交付) 各種競技会、発表会等に出場する市民に対し、祝金を交付するもの (3) まつもと演劇祭補助金交付 市内で活動する演劇団体の演劇祭に対して補助するもの (4) アーティストバンクまつもと 松本市にゆかりのあるアーティストを掘り起こし、情報を集めて公開登録アーティスト数160団体・個人</p> <p>3 文化芸術の振興及びまちの賑わい創出 初めてとなる「まつもと街なかジャズフェスティバル」を9月に開催。街なかに音楽、ジャズが楽しめるフェスティバルであり、市民が文化芸術に気軽に触れる機会を提供し、文化芸術の振興を図るとともに、街の賑わいを創出するため実施</p> <p>4 (一財)松本市芸術文化振興財団事務局事務 松本市芸術文化振興財団の運営に係る業務の一部委託</p>

＜現状に対する認識＞
<p>第11次基本計画での方向性 拡充 継続 縮小・廃止</p> <p>・松本市文化芸術振興基本方針の対象期間が令和2年度で満了となるため、現基本方針を改訂、松本市文化芸術推進基本計画として新たに策定し、文化芸術施策を推進する。 ・幅広い世代が文化芸術に親しめるとともに効果的に街なかの賑わいを創出するようイベント内容を検討する。</p>

＜指標の達成状況＞	総合評価	A			
区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
① 成果指標(指標名)	音楽や芸術に触れていると思う市民の割合(市民満足度調査)				
指標の設定理由	市民に対する文化振興施策の推進状況を図るため(※R2実績値は「文化芸術に関するアンケート調査」文化芸術を見たり聞いたり、活動をした市民の割合)				
目標値	52.0%	53.0%	54.0%	55.0%	56.0%
実績値	50.3%	48.2%	58.0%	調査未実施	83.6%
達成度	96.7%	90.9%	107.4%	—	149.3%
② 成果指標(指標名)	松本市文化芸術振興基本方針に掲げる78事業の内、目標を達成・概ね達成した事業数				
指標の設定理由	各事業の達成状況により、文化振興施策の推進状況を図るため				
目標値				60	
実績値				27	調査未実施
達成度				45.0%	—

＜コスト一覧＞										
区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度					
① 事業費(千円)	25,392	26,794	17,877	7,808	8,513					
国・県										
利用者負担金										
その他										
一般財源	25,392	26,794	17,877	7,808	8,513					
② 人件費(千円)	26,915	人工	27,324	人工	27,180	人工	30042	人工	29994	人工
正規	26,915	3.5	27,324	3.6	27,180	3.6	27,360	3.6	26964	3.6
会計年度任用(フルタイム、パートタイム・2類)	0		0		0		2682	0.9	3030	1
合計コスト①+②	52,307		54,118		45,057		37,850		38,507	
前年度比	—		103.5%		83.3%		84.0%		101.7%	

事務事業評価票

事務事業名	音楽文化ホール管理運営事業
-------	---------------

<予算上の位置付け>

会計名	一般会計
予算中事業名	音楽文化ホール管理運営費

部局名	文化観光部	課名	文化振興課	課CD	18100000
-----	-------	----	-------	-----	----------

<第10次基本計画の位置付け>			<市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け>		
まちづくりの基本目標	6	ともに学びあい人と文化を育むまち	市長公約	3	産業・経済
政策の方向(まちの姿)	3	文化・スポーツで魅力あふれるまち	主な取組み	○	クリエイティブ産業の育成、推進
基本施策(個別目標)	631	文化芸術活動の推進	5つの重点目標	4	暮らしと生活の基盤づくり
—	—	—	松本版総合戦略		

<事業の狙い>

事業計画年度	H24 ~ R4
クラシックを主とした音楽文化の振興と福祉の増進を図るため、音楽文化ホールの適正な管理運営を図るもの	
また、施設の維持管理に係り、中長期的な視点から施設・設備の延命を図り、利用者の安全性及び利便性の確保を図るための事業を実施するもの	

<事業の実施内容及び活動指標(実績値)>

- 音楽文化ホール運営委員会
音楽文化ホールの適正な運営について協議。令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面決議とした。
(音楽文化ホール運営委員会)
ホールの適正な運営を図るため、運営委員会を設置、学校教育関係者、音楽文化団体関係者の代表、経済団体及び社会事業団体関係者の代表、学識経験者等10名で構成
- 管理運営
施設の適正な管理運営と、市民に多様な文化芸術を提供するため、(一財)松本市芸術文化振興財団を指定管理者とするもの
- 施設改修
安全性・利便性確保のため、施設設備等の経年劣化及び老朽化に対し、計画的に修繕を行うもの
(1) 樹木剪定
(2) メインホール 異音調査業務委託
(3) 非常放送設備更新工事
(4) 案内標識取替工事
(5) 案内標識設置工事

<現状に対する認識>

第11次基本計画での方向性	拡充 (継続・縮小・廃止)
・松本市の音楽文化の振興と福祉の増進を図るため、今後も音楽文化ホールの適正な管理運営を図る。	
・施設の維持管理に係り、中長期的な視点から施設・設備の延命を図り、利用者の安全性及び利便性の確保を図るための事業を実施する。	

<指標の達成状況>

		総合評価		E	
区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
① 成果指標(指標名)	音楽や芸術に触れていると思う市民の割合				
指標の設定理由	音楽や芸術活動への意識を高める(※H29実績値は、調査対象が20~30才代のみ)				
目標値	52.0%	53.0%	54.0%	55.0%	56.0%
実績値	50.3%	48.2%	58.0%	調査未実施	調査未実施
達成度	96.7%	90.9%	107.4%	—	—
② 成果指標(指標名)	音楽文化ホール来館者数及び事業参加者数				
指標の設定理由	音楽文化ホールの有効な活用				
目標値	90,000人	91,250人	92,500人	93,750人	95,000人
実績値	74,993人	62,719人	86,742人	82,557人	15,000人
達成度	83.3%	68.7%	93.8%	88.1%	15.8%

<コスト一覧>

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
① 事業費(千円)	92,590	358,630	90,750	111,960	106,390
国・県					
利用者負担金					
その他		256,000			
一般財源	92,590	102,630	90,750	111,960	106,390
② 人件費(千円)	15,380	人工 10,486	人工 10,500	人工 7,600	人工 7,490
正規	15,380	2 7,590	1 7,550	1 7,600	1 7,490
会計年度任用(フルタイム、パートタイム1・2類)	0	0 2,896	1 2,950	1 0	0
合計コスト①+②	107,970	369,116	101,250	119,560	113,880
前年度比	—	341.9%	27.4%	118.1%	95.2%

事務事業評価票

事務事業名	鈴木鎮一記念館管理事業
-------	-------------

<予算上の位置付け>

会計名	一般会計
予算中事業名	鈴木鎮一記念館管理費

部局名	文化観光部	課名	文化振興課	課CD	18100000
-----	-------	----	-------	-----	----------

<第10次基本計画の位置付け>				<市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け>			
まちづくりの基本目標	6	ともに学びあい人と文化を育むまち	市長公約	公約	3	産業・経済	
政策の方向(まちの姿)	3	文化・スポーツで魅力あふれるまち	主な取組み	○	クリエイティブ産業の育成、推進		
基本施策(個別目標)	631	文化芸術活動の推進	5つの重点目標	4	暮らしと生活の基盤づくり		
—	—	—	松本版総合戦略				

<事業の狙い>

事業計画年度	R2 ~ R3
--------	---------

才能教育運動の創始者である、鈴木鎮一氏の住居の保及び関連資料を展示公開し、広く市民等に周知することで、文化芸術意識の広報を図る。

<事業の実施内容及び活動指標(実績値)>

- 管理運営
施設の適正な管理運営と、市民に多様な文化芸術を提供するため、公益社団法人才能教育研究会を指定管理者とするもの
- 施設改修
安全性・利便性確保のため、施設整備等の経年劣化及び老朽化に対し、計画的に修繕を行うもの
- 指定管理者による事業
(1) 鈴木鎮一記念館コンサート
令和2年度は 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
(2) 歌声サロン
令和2年度は 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
※ 事業の開催については、「広報まつもと」で周知

<現状に対する認識>

第11次基本計画での方向性 拡充・**継続**・縮小・廃止

・才能教育運動の創始者である、鈴木鎮一氏の住居の保存及び関連資料を展示公開し、広く市民等に周知することで、今後も文化芸術意識の広報を図る。

・スズキメソード発祥の地であるため、楽都松本として、保存活用の方法を検討していく。

<指標の達成状況>

	総合評価	E			
区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
① 成果指標(指標名)	音楽や芸術に触れていると思う市民の割合(市民満足度調査6-3-1)				
指標の設定理由	音楽や芸術活動への意識を高める(※H29実績値は、調査対象が20~30才代のみ)				
目標値	52.0%	53.0%	54.0%	55.0%	56.0%
実績値	50.3%	48.2%	58.0%	調査未実施	調査未実施
達成度	96.7%	90.9%	107.4%	—	—
② 成果指標(指標名)	来館者数				
指標の設定理由	鈴木鎮一記念館の有効的な活用				
目標値	5,700 人	5,750 人	5,800 人	5,850 人	5,900 人
実績値	5,792 人	5,743 人	4,244 人	3,922 人	430 人
達成度	101.6%	99.9%	73.2%	67.0%	7.3%

<コスト一覧>

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
① 事業費(千円)	2,910	3,060	3,060	3,369	3,120
国・県					
利用者負担金					
その他					
一般財源	2,910	3,060	3,060	3,369	3,120
② 人件費(千円)	769	759	755	298	749
正規	0.1	0.1	0.1	0	0.1
会計年度任用(フルタイム、パートタイム1・2類)	0	0	0	298	0
合計コスト①+②	3,679	3,819	3,815	3,667	3,869
前年度比	—	103.8%	99.9%	96.1%	105.5%

事務事業評価票

事務事業名	波田文化センター管理運営事業
-------	----------------

<予算上の位置付け>

会計名	一般会計
予算中事業名	波田文化センター管理運営費

<事業の狙い>

事業計画年度 H24 ~ R4

文化芸術活動への参画・協力意向を持つ多数の市民の要望に応えるため、波田文化センターの維持及び管理運営を行うもの

<事業の実施内容及び活動指標(実績値)>

- 管理運営
施設の適正な管理運営と、市民に多様な文化芸術を提供するため、(一財)松本市芸術文化振興財団を指定管理者とするもの
- 施設改修
施設の安全性・利便性を確保するため、施設設備等の経年劣化及び老朽化に対し、計画的に修繕を行うもの
 (1) 喫茶室トイレ修繕(暖房便座取替)
 (2) 喫茶室トイレ修繕(手洗い自動水栓取替)
 (3) 傘立て購入
 (4) 樹木剪定
 (5) 空調用地下タンクオイルギアポンプ・配管交換工事
 (6) 誘導灯工事
- 指定管理者による主な事業
 (1) ピアノカーニバル
 (2) はた映画上映会
 (3) 来て、観て、笑って、弾いてみて、ベーゼンドルファー

<現状に対する認識>

第11次基本計画での方向性 拡充・**継続**・縮小・廃止
 ・文化芸術活動への参画・協力意向を持つ多数の市民の要望に応えるため、今後も波田文化センターの維持及び管理運営を行う。
 ・施設の維持管理に係り、中長期的な視点から施設・設備の延命を図り、利用者の安全性及び利便性の確保を図るための事業を実施する。

部局名	文化観光部	課名	文化振興課	課CD	18100000
-----	-------	----	-------	-----	----------

<第10次基本計画の位置付け>

まちづくりの基本目標	6	ともに学びあい人と文化を育むまち
政策の方向(まちの姿)	3	文化・スポーツで魅力あふれるまち
基本施策(個別目標)	631	文化芸術活動の推進
—	—	—

<市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け>

市長公約	公約 3	産業・経済
主な取組み	○	クリエイティブ産業の育成、推進
5つの重点目標	4	暮らしと生活の基盤づくり
松本版総合戦略		

<指標の達成状況>

総合評価

D

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
① 成果指標(指標名)	音楽や芸術に触れていると思う市民の割合				
指標の設定理由	市民の割合から、文化振興施策の推進状況を図るため(※H29実績値は、調査対象が20~30才代のみ)				
目標値	52.0%	53.0%	54.0%	55.0%	56.0%
実績値	50.3%	48.2%	58.0%	調査未実施	調査未実施
達成度	96.7%	90.9%	107.4%	—	—
② 成果指標(指標名)	波田文化センター来館者及び事業参加者数				
指標の設定理由	来館者及び事業参加者数から、施設の利用状況・充実度を図るため				
目標値	16,300 人	16,600 人	16,900 人	17,200 人	17,600 人
実績値	16,560 人	18,351 人	15,423 人	13,318 人	5,500 人
達成度	101.6%	110.5%	91.3%	77.4%	31.3%

<コスト一覧>

区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
① 事業費(千円)	35,890		37,970		86,610		42,200		34,250	
国・県										
利用者負担金										
その他										
一般財源	35,890		37,970		86,610		42,200		34,250	
② 人件費(千円)	2,307	人工	2,277	人工	2,265	人工	3,040	人工	2,996	人工
正規	2,307	0.3	2,277	0.3	2,265	0.3	3,040	0.4	2,996	0.4
※会計年度任用(フルタイム、パートタイム1・2類)	0		0		0		0		0	
合計コスト①+②	38,197		40,247		88,875		45,240		37,246	
前年度比	—		105.4%		220.8%		50.9%		82.3%	

事務事業評価票

事務事業名	松本城世界遺産推進事業
-------	-------------

<予算上の位置付け>

会計名	一般会計
予算中事業名	松本城世界遺産推進事業

部局名	文化観光部	課名	文化振興課	課CD	18100000
-----	-------	----	-------	-----	----------

<第10次基本計画の位置付け>			<市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け>		
まちづくりの基本目標	6	ともに学びあい人と文化を育むまち	市長公約	公約	3 産業・経済
政策の方向(まちの姿)	4	歴史・文化遺産を守り、活かすまち		主な取組み	○ 松本城や周辺区域の総合的整備(歴史観光エリア、セントラルパーク)
基本施策(個別目標)	642	城下町まつもとにふさわしいまちづくり		5つの重点目標	4 暮らしと生活の基盤づくり
—	—	—	—	松本版総合戦略	⑧成熟型社会の都市基盤づくり

<事業の狙い>

事業計画年度	H13 ~ R12
--------	-----------

国宝松本城を保護・保存し、次世代へ継承するために、松本城の世界文化遺産登録を目指す過程で、登録の前提となる国内の「世界文化遺産暫定一覧表」記載に必要な調査研究及び市民への普及啓発を実施するもの

<事業の実施内容及び活動指標(実績値)>

- 松本城世界遺産調査研究事業
 - 文化庁の審議結果に係る課題を解決するための調査研究事業
 - 姫路城を含む国宝5城等による「近世城郭の天守群」の、シリアル・ノミネーション(連続する資産)での登録へ向けた関係県市等との連携推進
 - 近世城郭群世界遺産登録推進会議準備会
 - (仮称)松本城世界遺産調査研究に係る連絡会議
 - 近世城郭群世界遺産登録推進に係る関係県担当者会議
- 松本城世界遺産普及啓発事業

「国宝松本城を世界遺産に」推進実行委員会における、市民と行政等の協働による普及啓発事業を実施し、松本城の現状や世界遺産登録に向けた取組み等について、市民へ広く周知

 - 子どもを対象とした松本城検定クイズ(延べ2校217人参加)
 - 35地区普及啓発事業(延べ1地区60人参加)
 - 松本城ウォーク2020(延べ 1, 104人参加)
 - 親子探検ツアー(延べ15組40人参加)
 - 城下町学習パズル(延べ1校137人参加)
 - 信州大学ZOOM講座(延べ24人参加)
 - 実行委員会HPの英語版追加

<現状に対する認識>

第11次基本計画での方向性 (拡充・継続・縮小・廃止)
 ・「世界文化遺産暫定一覧表」の見直しに向けて、文化庁が動き出している。こうした状況であることから、松本城の世界遺産登録を目指し、更なる調査研究及び市民への普及啓発など活動を広げていく。

<指標の達成状況>	総合評価	E				
	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
① 成果指標(指標名)	世界遺産推進事業に参加した人数(累計人数)					
	指標の設定理由	世界遺産登録に向けた事業に参加した人数で市民の広がりを把握するため				
	目標値(人)	3,000	5,000	7,000	9,000	11,000
	実績値(人)	3,054	5,261	7,475	10,064	1,582
	達成度	101.8%	105.2%	106.8%	111.8%	14.4%
② 成果指標(指標名)						
	指標の設定理由					
	目標値					
	実績値					
	達成度					

<コスト一覧>

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度						
① 事業費(千円)	10,870	12,410	7,640	5,470	6,120						
	国・県										
	利用者負担金										
	その他	10,870	12,410	7,640	5,470	6,120					
	一般財源										
② 人件費(千円)	9,997	人工 15,180	人工 15,100	人工 15,200	人工 14,231						
	正規	9,997	1.3	15,180	2	15,100	2	15,200	2	14,231	1.9
	会計年度任用(フルタイム、パートを含む2類)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計コスト①+②	20,867	27,590	22,740	20,670	20,351						
前年度比	—	132.2%	82.4%	90.9%	98.5%						

事務事業評価票

部局名	文化観光部	課名	文化振興課	課CD	18100000
-----	-------	----	-------	-----	----------

事務事業名	まつもと市民芸術館管理運営事業
-------	-----------------

<第10次基本計画の位置付け>

<市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け>

まちづくりの基本目標	6	ともに学びあい人と文化を育むまち	市長公約	公約
政策の方向(まちの姿)	3	文化・スポーツで魅力あふれるまち	主な取り組み	
基本施策(個別目標)	631	文化芸術活動の推進	5つの重点目標	
—	—	—	松本版総合戦略	

<予算上の位置付け>

会計名	一般会計
予算中事業名	まつもと市民芸術館管理運営費

<事業の狙い>

事業計画年度

～

文化芸術活動への参画・協力への取り組み意向を持つ市民は多いことから、その受け皿となるよう、ニーズに則した世界的にも高い水準の芸術文化を創造・鑑賞する機会の増加と、市民による芸術文化創造と、その支援及び発表の推進を図る。また、本市の代表的な文化芸術施設としての機能強化と施設整備などの環境整備を進める。

<事業の実施内容及び活動指標(実績値)>

1 まつもと市民芸術館管理運営事業
施設の適正な管理運営と、市民に多様な文化芸術を提供するため、(一財)松本市芸術文化振興財団を指定管理者とするもの
指定管理期間: H30.4.1～R5.3.31(5年間)

2 まつもと市民芸術館自主事業実績

まつもと市民芸術館自主事業実績				
年度	事業数	公演回数	集客数(人)	備考
H28年	44	110	100,261	実績
H29年	39	103	102,875	実績
H30年	36	133	45,809	実績
R元年	36	125	97,174	実績
R2年	10	20	5,000	実績

※H30年度は、主ホールを4か月間休館、R元年度は、小ホールを2か月間休館、R2年度は、主・小ホールを1か月間休館。

3 まつもと市民芸術館施設整備事業
舞台・施設設備の経年劣化及び老朽化に対応し、計画的に修繕を行うもの

<現状に対する認識>

第11次基本計画での方向性 拡充・**継続**・縮小・廃止
・芸術文化振興の拠点として、松本市を代表するまつもと市民芸術館の施設管理・運営を今後とも適正に行う必要がある。

総合評価

D

<指標の達成状況>

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
① 成果指標(指標名)	音楽や芸術に触れていると思う市民の割合				
指標の設定理由	音楽や芸術活動への意識を高める				
目標値	56.0%	56.0%	56.0%	56.0%	56.0%
実績値	50.6%	48.2%	58.0%	調査未実施	調査未実施
達成度	90.4%	86.1%	103.6%	—	—
② 成果指標(指標名)	まつもと市民芸術館来館者及び事業参加者数(人)				
指標の設定理由	まつもと市民芸術館の有効な活用				
目標値	212,000	214,000	216,000	218,000	220,000
実績値	251,109	267,076	199,893	256,654	60,000
達成度	118.4%	124.8%	92.5%	117.7%	27.3%

<コスト一覧>

区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
① 事業費(千円)	481,806		520,030		435,430		443,370		446,320	
国・県										
利用者負担金										
その他										
一般財源	481,806		520,030		435,430		443,370		446,320	
② 人件費(千円)	3,845	人工	7,590	人工	7,550	人工	7,600	人工	7,490	人工
正規	3,845	0.5	7,590	1	7,550	1	7,600	1	7,490	1
会計年度任用(フルタイム、パートタイム1・2類)	0		0		0		0		0	
合計コスト①+②	485,651		527,620		442,980		450,970		453,810	
前年度比	—		108.6%		84.0%		101.8%		100.6%	

事務事業評価票

事務事業名	まつもと市民芸術館事業
-------	-------------

<予算上の位置付け>

会計名	一般会計
予算中事業名	まつもと市民芸術館事業費

部局名	文化観光部	課名	文化振興課	課CD	18100000
-----	-------	----	-------	-----	----------

<第10次基本計画の位置付け>				<市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け>			
まちづくりの基本目標	6	ともに学びあい人と文化を育むまち	市長公約	公約			
政策の方向(まちの姿)	3	文化・スポーツで魅力あふれるまち	主な取り組み				
基本施策(個別目標)	631	文化芸術活動の推進	5つの重点目標				
—	—	—	松本版総合戦略				

<事業の狙い>

事業計画年度	～
文化芸術活動への参画・協力への取り組み意向を持つ市民は多いことから、その受け皿となるよう、ニーズに則した世界的にも高い水準の芸術文化を創造・鑑賞する機会の増加と、市民による芸術文化創造と、その支援及び発表の推進を図る。また、本市の代表的な文化芸術施設としての機能強化と施設整備などの環境整備を進める。	

<事業の実施内容及び活動指標(実績値)>

1 まつもと市民芸術館事業費補助金交付
 指定管理者である(一財)松本市芸術文化振興財団が実施する公演に対し、市補助金を交付するもの
 ・(一財)松本市芸術文化振興財団事業費補助金 100,000千円
【補助対象事業】
 ・まつもと市民芸術館自主事業 「じゃり」他9事業 全10事業
 (新型コロナウイルスの影響で、15事業は中止)

令和2年度に実施した主な公演
 ・「じゃり」
 ・「そよ風と魔女たちとマクベスと」
 ・「真夏の夜の夢」
 ・「月夜のファウスト」
 ・「真冬のバーレスク ボードビル3部作」

<現状に対する認識>

第11次基本計画での方向性 拡充・**継続**・縮小・廃止
 ・世界的にも高い水準の芸術文化を創造・鑑賞する場を市民に提供することと、市民の芸術文化創造とその支援及び発表の場という、まつもと市民芸術館の基本目標に沿って事業を行う。

<指標の達成状況>

		総合評価		D		
区分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
① 成果指標(指標名)	まつもと市民芸術館来館者及び事業参加者数(人)					
	指標の設定理由	まつもと市民芸術館の有効な活用				
	目標値	212,000	214,000	216,000	218,000	220,000
	実績値	251,109	267,076	199,893	256,654	60,000
	達成度	118.4%	124.8%	92.5%	117.7%	27.3%
② 成果指標(指標名)	自主事業件数					
	指標の設定理由	まつもと市民芸術館の有効な活用				
	目標値	35	35	35	33	33
	実績値	44	39	36	36	10
	達成度	125.7%	111.4%	102.9%	109.1%	30.3%

<コスト一覧>

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度						
① 事業費(千円)	118,500	113,420	109,774	113,600	100,000						
	国・県	13,500	13,420	9,774	13,600	0					
	利用者負担金										
	その他	5,000									
	一般財源	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000					
② 人件費(千円)	3,845	人工 7,590	人工 3,775	人工 3,800	人工 3,745	人工					
	正規	3,845	0.5	7,590	1	3,775	0.5	3,800	0.5	3,745	0.5
	会計年度任用(フルタイム、パートタイム1・2類)	0		0		0		0		0	
合計コスト①+②	122,345	121,010	113,549	117,400	103,745						
前年度比	—	98.9%	93.8%	103.4%	88.4%						

事務事業評価票

事務事業名	まつもと市民芸術館大規模改修事業
-------	------------------

<予算上の位置付け>

会計名	一般会計
予算中事業名	まつもと市民芸術館大規模改修事業費

部局名	文化観光部	課名	文化振興課	課CD	18100000
-----	-------	----	-------	-----	----------

<第10次基本計画の位置付け>			<市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け>		
まちづくりの基本目標	6	ともに学びあい人と文化を育むまち	市長公約	公約	
政策の方向(まちの姿)	3	文化・スポーツで魅力あふれるまち		主な取組み	
基本施策(個別目標)	631	文化芸術活動の推進	5つの重点目標		
—	—	—		松本版総合戦略	

<事業の狙い>

事業計画年度	～
--------	---

松本市の文化芸術振興と市民自らが文化芸術を創造・享受できる環境提供を図るために設置した市民芸術館の適正な管理運営のため、新たに作成した市民芸術館「中・長期修繕計画」に基づき、開館15年目となる平成30年度から3カ年で舞台設備関係を中心に改修工事を実施するもの

<事業の実施内容及び活動指標(実績値)>

- まつもと市民芸術館大規模改修工事
 - 舞台天井及び建築付帯工事
 - 舞台照明設備工事
 - 舞台機構設備工事
 - 機械設備工事
 - 付帯工事

以上5工事に加え、工事監理業務委託を実施
- 工期
令和2年10月～令和3年3月
- ホール閉鎖
令和3年2月(1カ月間) ※この間、主・小ホール閉鎖

<現状に対する認識>

第11次基本計画での方向性 拡充・**継続**・縮小・廃止
 ・平成16年の開館から17年が経過し、徐々に施設の老朽化が進むと考えられるため、今後も適切な時期に建物、設備及び備品の改修、更新が必要となる。

<指標の達成状況>

区分	総合評価				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
① 成果指標(指標名)	音楽や芸術に触れていると思う市民の割合				
指標の設定理由	音楽や芸術活動への意識を高める				
目標値	56.0%	56.0%	56.0%	56.0%	56.0%
実績値	50.6%	48.2%	58.0%	調査未実施	調査未実施
達成度	90.4%	86.1%	103.6%	—	—
② 成果指標(指標名)	まつもと市民芸術館来館者及び事業参加者数(人)				
指標の設定理由	まつもと市民芸術館の有効な活用				
目標値	212,000	214,000	216,000	218,000	220,000
実績値	251,109	267,076	199,893	256,654	60,000
達成度	118.4%	124.8%	92.5%	117.7%	27.3%

<コスト一覧>

区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
① 事業費(千円)	0		0		1,158,270		443,720		398,170	
国・県	-----		-----		-----		-----		-----	
利用者負担金	-----		-----		-----		-----		-----	
その他	-----		-----		1,100,300		421,500		378,200	
一般財源	-----		-----		57,970		22,220		19,970	
② 人件費(千円)	0	人工	0	人工	3,775	人工	3,800	人工	3,745	人工
正規	0	-----	0	-----	3,775	0.5	3,800	0.5	3,745	0.5
会計年度任用(アルバイト、パート等1・2類)	0	-----	0	-----	0	-----	0	-----	0	-----
合計コスト①+②	0		0		1,162,045		447,520		401,915	
前年度比	—		—		—		38.5%		89.8%	

国際音楽祭推進課

課長 松林 典泰

事務事業評価票

事務事業名	文化振興推進
-------	--------

<予算上の位置付け>

会計名	一般会計
予算中事業名	文化振興推進費

部局名	文化観光部	課名	国際音楽祭推進課	課CD	18200000
-----	-------	----	----------	-----	----------

<第10次基本計画の位置付け>				<市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け>			
まちづくりの基本目標	6	ともに学びあい人と文化を育むまち	市長公約	3	産業・経済		
政策の方向(まちの姿)	3	文化・スポーツで魅力あふれるまち	主な取組み	○	クリエイティブ産業の育成、推進		
基本施策(個別目標)	631	文化芸術活動の推進	5つの重点目標	3	経済の好循環の創出		
—	—	—	松本版総合戦略	⑥	コンパクトな都市と賑わいの創出		

<事業の狙い>

事業計画年度	H29 ~
--------	-------

市民による企画・運営により、文化芸術活動をより身近なものにし、また同時に活動者の励みや生きがいを創出する。

<事業の実施内容及び活動指標(実績値)>

楽都・まつもとライブ
 地元で縁のある音楽団体等によるストリートライブを開催
 新型コロナウイルス感染症によるストリートライブ事業の規模縮小を受けたWeb配信事業

【令和2年度実績】
 ストリートライブ開催回数 3回 出演者数 29人 延観客数1,637人
 ・11月7日(土) 16:00~18:00 イオンモール晴庭1階きらめきコート
 ・2月28日(日) 16:00~18:00 イオンモール晴庭1階きらめきコート
 ・3月14日(日) 16:00~18:00 イオンモール晴庭1階きらめきコート

Web配信 配信コンテンツ数 30本 視聴回数 10,500回
 ・過去の出演アーティスト提供ライブ映像配信 12本
 ・プロデュースチームリモートワークライブ 2本
 ・無観客収録ライブ配信 7本
 ・ストリートライブ収録配信 9本
 (配信媒体: Facebook、Instagram、YouTube)

<現状に対する認識>

第11次基本計画での方向性 拡充・**継続**・縮小・廃止
 ・クラシック音楽に限らない楽都松本の魅力を市民とともに発信している。
 ・市民や松本を訪れた方が気軽に音楽を楽しめる機会を提供するため、継続的な事業展開が必要

<指標の達成状況>

総合評価						
区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
① 成果指標(指標名)	音楽や芸術に触れていると思う市民の割合					
指標の設定理由	市民に対する文化振興施策の推進状況を図るため(※H29実績値は、調査対象が20~30才代のみ)					
目標値	52.0	53.0	54.0	55.0	56.0	
実績値	50.3	48.2	58.0	調査未実施	調査未実施	
達成度	96.7%	90.9%	107.4%	—	—	
② 成果指標(指標名)						
指標の設定理由						
目標値						
実績値						
達成度						

<コスト一覧>

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度				
① 事業費(千円)		570	570	570	120				
国・県									
利用者負担金									
その他									
一般財源		570	570	570	120				
② 人件費(千円)	人工	5,132	人工	5,120	人工	5,156	人工	5,100	人工
正規		4,554	0.6	4,530	0.6	4,560	0.6	4,494	0.6
会計年度任用(アルバイト、パート等1・2類)		578	0.2	590	0.2	596	0.2	606	0.2
合計コスト①+②	0	5,702	5,690	5,726	5,220				
前年度比	—	—	99.8%	100.6%	91.2%				

事務事業評価票

部局名	文化観光部	課名	国際音楽祭推進課	課CD	18200000
-----	-------	----	----------	-----	----------

事務事業名	国際音楽祭推進事業
-------	-----------

<予算上の位置付け>

会計名	一般会計
予算中事業名	国際音楽祭推進事業費

<第10次基本計画の位置付け>

まちづくりの基本目標	6	ともに学びあい人と文化を育むまち
政策の方向(まちの姿)	3	文化・スポーツで魅力あふれるまち
基本施策(個別目標)	631	文化芸術活動の推進
—	—	—

<市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け>

市長公約	3	産業・経済
主な取組み	○	クリエイティブ産業の育成、推進
5つの重点目標	3	経済の好循環の創出
松本版総合戦略	⑥	コンパクトな都市と賑わいの創出

<事業の狙い>

事業計画年度

H4 ~

セイジ・オザワ 松本フェスティバルの共催並びに市独自事業を開催することにより、「楽都・松本」を国内のみならず世界へ発信し、ザルツブルグやタンゲルウッドに並ぶ世界的な音楽祭へ発展させる。

<事業の実施内容及び活動指標(実績値)>

- 国際音楽祭推進事業
フェスティバルを支援し、円滑な推進を図るため、市独自関連事業の運営等を委託
- 共催負担金
フェスティバルへの共催負担金を支出
- 令和2年度実績
新型コロナウイルス感染症拡大によりフェスティバル開催を中止
※平成4年のフェスティバル開幕以来、初めての中止

<現状に対する認識>

第11次基本計画での方向性 拡充・**継続** 縮小・廃止
 ・楽都まつもどを象徴する事業として広く浸透
 ・サイトウ・キネン・オーケストラ(SKO)による世界最高水準の音楽祭を永続的に開催

総合評価

<指標の達成状況>

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
① 成果指標(指標名)	音楽や芸術に触れていると思う市民の割合				
指標の設定理由	市民満足度調査の調査項目(※H29実績値は、調査対象が20~30才代のみ)				
目標値	52.0	53.0	54.0	55.0	56.0
実績値	50.3	48.2	58.0	調査未実施	調査未実施
達成度	96.7%	90.9%	107.4%	—	—
② 成果指標(指標名)	OMFを鑑賞して、自分も音楽などの文化・芸術活動をやってみたいと思った人の割合				
指標の設定理由	松本市総合計画(第10次基本計画)の進捗管理指標				
目標値	62.0%	63.0%	64.0%	65.0%	66.0%
実績値	71.0%	77.0%	61.8%	63.1%	—
達成度	114.5%	122.2%	96.6%	97.1%	—

<コスト一覧>

区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
① 事業費(千円)	250,570		240,300		256,594		200,032		16,236	
国・県	65,000		57,600		71,000		15,000		0	
利用者負担金										
その他										
一般財源	185,570		182,700		185,594		185,032		16,236	
② 人件費(千円)	25,920	人工	20,528	人工	20,480	人工	20,624	人工	23,430	人工
正規	23,070	3	18,216	2.4	18,120	2.4	18,240	2.4	17,976	2.4
会計年度任用(フルタイム、パートタイム1・2類)	2,850	1	2,312	0.8	2,360	0.8	2,384	0.8	5,454	1.8
合計コスト①+②	276,490		260,828		277,074		220,656		39,666	
前年度比	—		94.3%		106.2%		79.6%		18.0%	

松本城管理課

課長 勝山 裕美

事務事業評価票

部局名	文化観光部	課名	松本城管理課	課CD	18230000
-----	-------	----	--------	-----	----------

事務事業名	危機管理防災対応事業
-------	------------

<第10次基本計画の位置付け>

<市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け>

まちづくりの基本目標	6	ともに学びあい人と文化を育むまち	市長公約	公約
政策の方向(まちの姿)	4	歴史・文化遺産を守り、活かすまち	主な取り組み	
基本施策(個別目標)	642	城下町まつもとにふさわしいまちづくり	5つの重点目標	
—	—	—	松本版総合戦略	

<予算上の位置付け>

会計名	松本城特別会計
予算中事業名	危機管理防災対応事業費

<事業の狙い>

事業計画年度

～

諸災害の発生に備え、観光客や市民の安全を確保するとともに災害時の文化財松本城の被害軽減に取り組むもの。

<事業の実施内容及び活動指標(実績値)>

- 1 防災設備等の保守点検
 (1) 天守及び管理事務所等の防災ネットワークの保守点検(年1回)
 (2) 天守の電気設備の点検(年1回)

<現状に対する認識>

第11次基本計画での方向性 拡充 継続・縮小・廃止
 防災にかかる保守・点検は、必要不可欠のため、今後も継続実施

<指標の達成状況>

総合評価

A

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
① 成果指標(指標名)	点検の実施回数				
指標の設定理由	危機管理対策を把握するため				
目標値	1	1	1	1	1
実績値	1	1	1	1	1
達成度	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
② 成果指標(指標名)					
指標の設定理由					
目標値					
実績値					
達成度					

<コスト一覧>

区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
① 事業費(千円)	1,568		921		921		938		937	
国・県										
利用者負担金										
その他										
一般財源(松本城特会)	1,568		921		921		938		970	
② 人件費(千円)	2,307	人工	759	人工	755	人工	760	人工	749	人工
正規	2,307	0.3	759	0.1	755	0.1	760	0.1	749	0.1
会計年度任用 (フルタイム、パートタイム・2類)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計コスト①+②	3,875		1,680		1,676		1,698		1,686	
前年度比	—		43.4%		99.8%		101.3%		99.3%	

事務事業評価票

部局名	文化観光部	課名	松本城管理課	課CD	18230000
-----	-------	----	--------	-----	----------

事務事業名	各種行事運営
-------	--------

＜予算上の位置付け＞	
会計名	松本城特別会計
予算中事業名	各種行事運営費

＜第10次基本計画の位置付け＞				＜市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け＞	
まちづくりの基本目標	6	ともに学びあい人と文化を育むまち	市長公約	公約	
政策の方向(まちの姿)	4	歴史・文化遺産を守り、活かすまち	主な取組み		
基本施策(個別目標)	642	城下町まつもとにふさわしいまちづくり	5つの重点目標		
—	—	—	松本版総合戦略		

＜事業の狙い＞	事業計画年度	～
松本城を背景に各種行事を行い、市民や観光客に松本城を身近に触れていただくとともに、質の高い伝統文化を提供し、文化財保護意識と集客を高める。		

＜事業の実施内容及び活動指標(実績値)＞
1 松本城本丸庭園及び松本城公園を主会場とする各種行事 令和2年度はすべての行事が中止(参考:令和元年度実施した主な行事)
・ 4月 国宝松本城夜桜会 約35,000人 (松筑雅信会による雅楽演奏等、古城会による団子等の販売)
・ 7月 国宝松本城太鼓まつり 約8,800人 (さわやか信州松本フェスティバル実行委員会主催行事に協力)
・ 8月 国宝松本城新能 約1,000人 (観世流白翔会による能の演舞)
・ 9月 国宝松本城月見の宴 約4,500人 (松筑雅信会による雅楽演奏等、古城会による団子等の販売)
・ 11月 お城まつり 約65,300人 (国宝松本城合同茶会、国宝松本城人形飾り物展、国宝松本城古式砲術演武、国宝松本城菊花展、国宝松本城少女武者行列、国宝松本城古城太鼓演奏ほか)
・ 1月 国宝松本城と鷹狩り 約1,000人 (長野県立大学協力による鷹狩り演舞、講演会)
・ 2月 国宝松本城氷彫フェスティバル 約15,400人 (さわやか信州松本フェスティバル実行委員会主催行事に協力)

＜現状に対する認識＞
第11次基本計画での方向性 拡充(継続)・縮小・廃止 令和3年度は、元年度実施の行事のうち、「月見の宴」、「国宝松本城と鷹狩り」を廃止とした。残りの行事についても、今後状況に応じ見直ししていく。

＜指標の達成状況＞	総合評価	C			
区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
① 成果指標(指標名)	参加人数				
指標の設定理由	松本城への行事来場者数で効果が測定できるため				
目標値	200,000	200,000	200,000	200,000	50,000
実績値	214,610	214,072	193,123	142,389	5,270
達成度	107.3%	107.0%	96.6%	71.2%	10.5%
② 成果指標(指標名)					
指標の設定理由					
目標値					
実績値					
達成度					

＜コスト一覧＞	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度				
① 事業費(千円)		25,533	25,906	26,675	26,708	3,048				
国・県										
利用者負担金										
その他										
一般財源(松本城特会)		25,533	25,906	26,675	26,708	3,048				
② 人件費(千円)	8,459	人工	8,349	人工	12,080	人工	12,160	人工	11,984	人工
正規	8,459	1.1	8,349	1.1	12,080	1.6	12,160	1.6	11,984	1.6
会計年度任用(フルタイム、パートタイム1・2類)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計コスト①+②		33,992	34,255	38,755	38,868	15,032				
前年度比		—	100.8%	113.1%	100.3%	38.7%				

事務事業評価票

部局名	文化観光部	課名	松本城管理課	課CD	18230000
-----	-------	----	--------	-----	----------

事務事業名	観光宣伝
-------	------

<予算上の位置付け>

会計名	松本城特別会計
予算中事業名	観光宣伝費

<第10次基本計画の位置付け>				<市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け>			
まちづくりの基本目標	6	ともに学びあい人と文化を育むまち	市長公約	公約			
政策の方向(まちの姿)	4	歴史・文化遺産を守り、活かすまち	主な取り組み				
基本施策(個別目標)	642	城下町まつもとにふさわしいまちづくり	5つの重点目標				
—	—	—	—	松本版総合戦略			

<事業の狙い>

事業計画年度	～
--------	---

松本城誘客用のパンフレット等の作成、松本城おもてなし隊の活動、国宝松本城ホームページの運用により観光客の増加に努める。

<事業の実施内容及び活動指標(実績値)>

- 松本城の観覧案内や誘客用パンフレットを作成するもの
 - ・観覧者用パンフレット印刷製本 820,000部(外国語版を含む)
 - ・誘客用リーフレット印刷製本 50,000部
- 松本城おもてなし隊の活動委託

年間を通じて、松本城入場者との写真撮影、観光案内等を実施するためのおもてなし隊を配置するもの
- 国宝松本城ホームページの運用・保守管理
- 松本城VR映像配信

江戸時代の城の様子が体験できるバーチャル映像をスマホアプリで配信する
「松本城VR」のアプリ利用料、保守費用

<現状に対する認識>

第11次基本計画での方向性 **拡充**・継続・縮小・廃止

窓口でチケットとともに配布する観覧者用パンフレットの印刷は今後も継続して実施する。松本城おもてなし隊は観光客に人気のため、継続する。松本城ホームページやVR配信事業は、時代に即した拡充や見直しを図る。

<指標の達成状況>

		総合評価		C	
区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
① 成果指標(指標名)	利用率及び利用者数				
指標の設定理由	松本城の来場者の状況を測定できるため				
目標値	900,000	970,000	968,000	920,000	900,000
実績値	990,361	912,587	898,493	893,832	315,000
達成度	110.0%	94.1%	92.8%	97.2%	35.0%
② 成果指標(指標名)					
指標の設定理由					
目標値					
実績値					
達成度					

<コスト一覧>

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度					
① 事業費(千円)	19,899	37,927	21,491	20,938	18,098					
国・県										
利用者負担金										
その他										
一般財源(松本城特会)	19,899	37,927	21,491	20,938	18,098					
② 人件費(千円)	1,538	人工	1,518	人工	2,265	人工	2,280	人工	2,247	人工
正規	1,538	0.2	1,518	0.2	2,265	0.3	2,280	0.3	2,247	0.3
会計年度任用(フルタイム、パートタイム1・2類)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計コスト①+②	21,437	39,445	23,756	23,218	20,345					
前年度比	—	184.0%	60.2%	97.7%	87.6%					

事務事業評価票

部局名 文化観光部 課名 松本城管理課 課CD 18230000

事務事業名	施設整備事業
-------	--------

<予算上の位置付け>

会計名	松本城特別会計
予算中事業名	施設整備事業費

<第10次基本計画の位置付け>

まちづくりの基本目標	6	ともに学びあい人と文化を育むまち
政策の方向(まちの姿)	4	歴史・文化遺産を守り、活かすまち
基本施策(個別目標)	642	城下町まつもとにふさわしいまちづくり
—	—	—

<市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け>

市長公約	公約
主な取組み	
5つの重点目標	
松本版総合戦略	

<事業の狙い>

事業計画年度

~

松本城天守、史跡松本城及び関連施設の適切な維持管理による、松本城の歴史的景観の維持・保全に努める

<事業の実施内容及び活動指標(実績値)>

- 1 天守他塗替え
天守、太鼓門、黒門の漆部分の塗替え業務を委託するもの
- 2 松本城施設の修繕、営繕工事の実施
令和2年度は天守内展示ケースのLED化を実施
- 3 松本城施設整備基金への積立

<現状に対する認識>

第11次基本計画での方向性 拡充・**継続**・縮小・廃止
松本城の歴史的な景観の保全と、日常の安全管理上の施設営繕は、松本城管理の中で重要なものであるため、今後も適切な施設整備を継続実施するもの

<指標の達成状況>

総合評価

A

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
① 成果指標(指標名)	利用率及び利用者数				
指標の設定理由	松本城の来場者の状況を測定できるため				
目標値	900,000	970,000	968,000	920,000	900,000
実績値	990,361	912,587	898,493	893,832	315,000
達成度	110.0%	94.1%	92.8%	97.2%	35.0%
② 成果指標(指標名)					
指標の設定理由					
目標値					
実績値					
達成度					

<コスト一覧>

区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
① 事業費(千円)	148,469		37,753		44,837		61,130		46,246	
国・県										
利用者負担金										
その他	3,373		2,329		1,882		540		550	
一般財源(松本城特会)	145,096		35,424		42,955		60,590		45,696	
② 人件費(千円)	6,338	人工	6,272	人工	9,190	人工	9,254	人工	9,148	人工
正規	5,768	0.75	5,693	0.75	8,305	1.1	8,360	1.1	8,239	1.1
会計年度任用 (フルタイム、パートタイム・2類)	570	0.2	579	0.2	885	0.3	894	0.3	909	0.3
合計コスト①+②	154,807		44,025		54,027		70,384		55,394	
前年度比	—		28.4%		122.7%		130.3%		78.7%	

事務事業評価票

部局名	文化観光部	課名	松本城管理課	課CD	18230000
-----	-------	----	--------	-----	----------

事務事業名	事務管理
-------	------

<予算上の位置付け>

会計名	松本城特別会計
予算中事業名	事務管理費

<第10次基本計画の位置付け>

まちづくりの基本目標	6	ともに学びあい人と文化を育むまち
政策の方向(まちの姿)	4	歴史・文化遺産を守り、活かすまち
基本施策(個別目標)	642	城下町まつもとにふさわしいまちづくり
—	—	—

<市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け>

市長公約	公約
主な取組み	
5つの重点目標	
松本版総合戦略	

<事業の狙い>

事業計画年度

～

文化財の保全管理を図りつつ、観光資源としての観覧者の受け入れを行い、国宝としての適正な管理運営を実施する。

<事業の実施内容及び活動指標(実績値)>

松本城管理運営経費
 松本城の管理、天守公開、観覧者対応等の諸経費
 ・人件費、需用費(観覧料印刷、消耗品)、委託料(駐車場管理、各種保守点検、警備、清掃等)、使用料、備品費、消費税等

<現状に対する認識>

第11次基本計画での方向性 拡充・**継続**・縮小・廃止
 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、観覧者数が前年比△65.2%減の311,431人となったため、支出内容の見直しや経費の削減を図った。
 松本城の保全、天守公開には必要な経費であるため、今後も継続して実施するもの

<指標の達成状況>

総合評価

B

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
① 成果指標(指標名)	利用率及び利用者数				
指標の設定理由	松本城の来場者の状況を測定できるため				
目標値	900,000	970,000	968,000	920,000	900,000
実績値	990,361	912,587	898,493	893,832	315,000
達成度	110.0%	94.1%	92.8%	97.2%	35.0%
② 成果指標(指標名)					
指標の設定理由					
目標値					
実績値					
達成度					

<コスト一覧>

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度					
① 事業費(千円)	106,201	89,018	83,882	88,433	75,241					
国・県										
利用者負担金										
その他	9,883	10,300	11,271	11,384	14,213					
一般財源(松本城特会)	96,318	78,718	72,611	77,049	61,028					
② 人件費(千円)	24,572	人工	24,563	人工	28,750	人工	28,588	人工	26,782	人工
正規	14,150	1.84	13,966	1.84	19,763	2.57	19,380	2.55	19,100	2.55
会計年度任用(フルタイム、パートタイム1・2類)	10,118	3.55	10,281	3.55	8,703	2.95	8,880	2.98	7,514	2.48
研究専門員	305	0.1	316	0.1	284	0.1	328	0.1	168	0.05
合計コスト①+②	130,773		113,581		112,632		117,021		102,023	
前年度比	—		86.9%		99.2%		103.9%		87.2%	

事務事業評価票

部局名	文化観光部	課名	松本城管理課	課CD	18230000
-----	-------	----	--------	-----	----------

事務事業名	庭園・公園管理
-------	---------

<予算上の位置付け>

会計名	松本城特別会計
予算中事業名	庭園・公園管理費

<第10次基本計画の位置付け>				<市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け>	
まちづくりの基本目標	6	ともに学びあい人と文化を育むまち	市	公約	
政策の方向(まちの姿)	4	歴史・文化遺産を守り、活かすまち	長	公約 主な取組み	
基本施策(個別目標)	642	城下町まつもとにふさわしいまちづくり	約		
	—	—		5つの重点目標	
	—	—		松本版総合戦略	

<事業の狙い>

事業計画年度	～
松本城本丸庭園、松本城公園等の管理	

<事業の実施内容及び活動指標(実績値)>

- 松本城本丸庭園、松本城公園清掃業務委託
松本城本丸庭園、松本城公園の環境美化、景観保持に努めるもの。
- 松本城本丸庭園、松本城公園冬囲い業務委託
松本城の冬の風物詩となっている冬囲い及び正月しめ縄の製作を委託し、樹木の保護及び文化の伝承を図るもの。
- 松本城本丸庭園、松本城公園樹木等総合管理業務委託
松本城本丸庭園、松本城公園の樹木、草木、芝生等を総合的に保全管理を実施するもの。
- 松本城公園樹木診断委託
植栽から約60年が経過する公園内の樹木等の安全性及び健全性について、樹木医による定期点検を実施するもの。
※次年度から樹木総合管理業務委託に統合し、樹木管理業務の中で、調査、診断、保全を行う。

<現状に対する認識>

第11次基本計画での方向性 拡充(継続)・縮小・廃止

松本城本丸庭園及び松本城公園は国の指定する史跡内にあり、天守を中心とした松本城を構成する重要な場所であるため、適切な管理が必要である。今後も環境美化、景観保全、樹木保全等を継続して実施していくもの。

<指標の達成状況>

		総合評価		A	
区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
① 成果指標(指標名)	利用率及び利用者数				
指標の設定理由	松本城の来場者の状況を測定できるため				
目標値	900,000	970,000	968,000	920,000	900,000
実績値	990,361	912,587	898,493	893,832	315,000
達成度	110.0%	94.1%	92.8%	97.2%	35.0%
② 成果指標(指標名)					
指標の設定理由					
目標値					
実績値					
達成度					

<コスト一覧>

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度					
① 事業費(千円)	21,316	24,756	24,822	25,877	25,025					
国・県										
利用者負担金										
その他	10,608	12,328	11,634	12,938	14,956					
一般財源(松本城特会)	10,708	12,428	13,188	12,939	10,069					
② 人件費(千円)	1,669	人工	1,656	人工	3,363	人工	3,390	人工	3,388	人工
正規	1,384	0.18	1,366	0.18	1,888	0.25	1,900	0.25	1,873	0.25
会計年度任用(フルタイム、パートタイム1・2類)	285	0.1	290	0.1	1,475	0.5	1,490	0.5	1,515	0.5
合計コスト①+②	22,985	26,412	28,185	29,267	28,413					
前年度比	—	114.9%	106.7%	103.8%	97.1%					

事務事業評価票

部局名	文化観光部	課名	松本城管理課	課CD	18230000
-----	-------	----	--------	-----	----------

事務事業名	天守管理
-------	------

<予算上の位置付け>

会計名	松本城特別会計
予算中事業名	天守管理費

<第10次基本計画の位置付け>

まちづくりの基本目標	6	ともに学びあい人と文化を育むまち
政策の方向(まちの姿)	4	歴史・文化遺産を守り、活かすまち
基本施策(個別目標)	642	城下町まつもとにふさわしいまちづくり
—	—	—

<市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け>

市長公約	公約
主な取組み	
5つの重点目標	
松本版総合戦略	

<事業の狙い>

事業計画年度

~

- ・国宝松本城天守の公開及び保全管理
- ・松本城天守の耐震診断結果を踏まえた安全対策の強化

<事業の実施内容及び活動指標(実績値)>

- 天守観覧用下足袋購入
天守観覧の際に配布する下足袋の購入
- 天守誘導・案内業務委託
松本城天守内清掃、観覧者の誘導、案内、巡回管理を実施
- 天守屋根清掃業務
天守他4棟(乾小天守、渡櫓、辰巳附櫓、月見櫓)の屋根、壁及び石垣に付着する鳩糞の除去及び水洗い業務を実施
- 天守特別清掃
天守内の高所部分等、通常では困難な箇所の清掃を実施
- 天守内の安全対策
松本城天守の耐震診断結果による安全対策を実施
① 耐震診断の結果、「最大規模の地震の場合は倒壊」と判断された乾小天守の公開規制実施
② 観覧者の安全確保と避難誘導體制を強化するため、天守内に警備員(委託業者)をH29年8月から配置

<現状に対する認識>

第11次基本計画での方向性 拡充(継続・縮小・廃止)
松本城天守内における観覧者の案内、安全管理、避難誘導體制の確立及び城内清掃は重要な業務であるため、今後も継続して実施するもの。

総合評価

A

<指標の達成状況>

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
① 成果指標(指標名)	利用率及び利用者数				
指標の設定理由	松本城の来場者の状況を測定できるため				
目標値	900,000	970,000	968,000	920,000	900,000
実績値	990,361	912,587	898,493	893,832	315,000
達成度	110.0%	94.1%	92.8%	97.2%	35.0%
② 成果指標(指標名)					
指標の設定理由					
目標値					
実績値					
達成度					

<コスト一覧>

区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
① 事業費(千円)	19,724		59,437		80,318		81,317		77,610	
国・県										
利用者負担金										
その他										
一般財源(松本城特会)	19,724		59,437		80,318		81,317		77,610	
② 人件費(千円)	1,669	人工	1,656	人工	2,183	人工	2,198	人工	2,176	人工
正規	1,384	0.18	1,366	0.18	1,888	0.25	1,900	0.25	1,873	0.25
※許年度任用(フルタイム、パートタイム1・2類)	285	0.1	290	0.1	295	0.1	298	0.1	303	0.1
合計コスト①+②	21,393		61,093		82,501		83,515		79,786	
前年度比	—		285.6%		135.0%		101.2%		95.5%	

事務事業評価票

部局名	文化観光部	課名	松本城管理課	課CD	18230000
-----	-------	----	--------	-----	----------

事務事業名	売店管理運営
-------	--------

<予算上の位置付け>

会計名	松本城特別会計
予算中事業名	売店管理運営費

<第10次基本計画の位置付け>

まちづくりの基本目標	6	ともに学びあい人と文化を育むまち
政策の方向(まちの姿)	4	歴史・文化遺産を守り、活かすまち
基本施策(個別目標)	642	城下町まつもとにふさわしいまちづくり
—	—	—

<市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け>

市長公約	公約
市長公約	主な取組み
5つの重点目標	
松本版総合戦略	

<事業の狙い>

事業計画年度

～

松本城を訪れたお客様に、旅の記念や土産品として、松本城の関連商品を販売することで、来訪の満足度を高め、旅の思い出づくり等に寄与するもの。

<事業の実施内容及び活動指標(実績値)>

- 売店の管理運営
R2年度 売店収入 62,517千円(前年比△61.8%減)
- 商品販売業務、売上の集計、商品棚卸
- 売店備品購入
R2年度、売店レジにキャッシュレス支払い対応(クレジットカード・ICカード)システムを導入

<現状に対する認識>

第11次基本計画での方向性 拡充(継続・縮小・廃止)
売店運営は、来場者サービスの上でも、また、松本城特別会計における貴重な財源としても必要なため継続実施

<指標の達成状況>

総合評価

A

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
① 成果指標(指標名)	売店売上額				
指標の設定理由	松本城売店の売上状況を測定できるため				
目標値	134,700	144,480	144,480	144,480	144,480
実績値	149,000	150,237	150,402	164,850	66,420
達成度	110.6%	104.0%	104.1%	114.1%	46.0%
② 成果指標(指標名)					
指標の設定理由					
目標値					
実績値					
達成度					

<コスト一覧>

区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
① 事業費(千円)	103,261		100,780		99,229		102,363		41,042	
国・県										
利用者負担金										
その他										
一般財源(松本城特会)	103,261		100,780		99,229		102,363		41,042	
② 人件費(千円)	4,531	人工	4,559	人工	4,985	人工	4,940	人工	7,933	人工
正規	1,538	0.2	1,518	0.2	1,888	0.25	1,900	0.25	1,873	0.25
臨時(フルタイム、パートタイム1・2類)	2,993	1.05	3,041	1.05	3,098	1.05	3,040	1.02	6,060	2
合計コスト①+②	107,792		105,339		104,214		107,303		48,975	
前年度比	—		97.7%		98.9%		103.0%		45.6%	

美術館

副館長 堀 洋一

事務事業評価票

部局名	文化観光部	課名	美術館	課CD	18270000
-----	-------	----	-----	-----	----------

事務事業名	美術館管理運営
-------	---------

<第10次基本計画の位置付け>

<市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け>

まちづくりの基本目標	6	ともに学びあい人と文化を育むまち	市長公約	公約
政策の方向(まちの姿)	3	文化・スポーツで魅力あふれるまち	主な取組み	
基本施策(個別目標)	631	文化芸術活動の推進	5つの重点目標	
—	—	—	松本版総合戦略	

<予算上の位置付け>

会計名	一般会計
予算中事業名	美術館管理運営費

<事業の狙い>

事業計画年度

～

市民の芸術文化の振興を図り、文化の香り高い豊かな市民生活に資するため、美術館が目指す4つの柱(鑑賞・表現・学習・交流の場)を踏まえた管理運営を実施する。

<事業の実施内容及び活動指標(実績値)>

1 指定管理内容
美術館の管理運営部門について、5年間(H29～R3年度)の特命指定として(一財)松本市芸術文化振興財団へ委託した。
委託内容は以下のとおり

(1)施設運営に関する業務(受付・案内・監視業務、観覧料・使用料の徴収、ミュージアムショップの運営等)

(2)施設管理に関する業務(警備、施設・設備の保守維持管理、小規模修繕)

(3)経営管理業務

(4)自主事業(施設の利用促進のための事業)

2 美術館の大規模改修
平成14年の開館から18年が経過し、空調設備や照明・移動壁の交換及び来館者の大幅増に対応できる整備が必要。美術館開館20周年(令和4年度(2022年))の前年の2021年度を大規模改修の実施年とする。定例的に館内、設計、改修関係業者と検討会議、現場でのヒアリング及び調査を行い、工事概要の確定及び契約を行なった。

<現状に対する認識>

第11次基本計画での方向性 拡充(継続)縮小・廃止
利用者アンケートを活用し、来館者のニーズをリアルタイムで把握しながら管理・運営が図られてきた。多様化する顧客ニーズを把握し、これまで以上にホスピタリティの向上に力を注ぐとともに、松本市を代表する美術館の施設管理・運営を今後とも適正に行う必要がある。

<指標の達成状況>

総合評価

B

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
① 成果指標(指標名)	ギャラリーABの稼働率(%:利用日/利用可能日数)				
指標の設定理由	市民等の成果発表の場の利用状況を測定できるため				
目標値	90.0	90.0	90	90	90
実績値	90.2	86.7	94.0	66.0	39.0
達成度	100.2%	96.3%	104.4%	73.3%	43.3%
② 成果指標(指標名)	ミュージアムショップ売払収入(千円)				
指標の設定理由	運営の状況を直接的に測定できるため				
目標値	34,080	42,600	54,530	89,820	62,440
実績値	48,553	61,957	56,918	77,993	42,449
達成度	142.5%	145.4%	104.4%	86.8%	67.9%

<コスト一覧>

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度					
① 事業費(千円)	193,082	219,535	715,493	245,710	209,590					
国・県										
利用者負担金	58,513	70,707	189,816	97,462	47,910					
その他										
一般財源	134,569	148,828	525,677	148,248	161,679					
② 人件費(千円)	23,070	人工	22,011	人工	22,650	人工	22,800	人工	22,470	人工
正規	23,070	3	22,011	2.9	22,650	3	22,800	3	22,470	3
会計年度任用(フルタイム、パートタイム・2類)	0		0		0		0		0	
合計コスト①+②	216,152	241,546	738,143	268,510	232,060					
前年度比	—	111.7%	305.6%	36.4%	86.4%					

事務事業評価票

部局名	文化観光部	課名	美術館	課CD	1827000
-----	-------	----	-----	-----	---------

事務事業名	美術館事業
-------	-------

<予算上の位置付け>

会計名	一般会計
予算中事業名	美術館事業費

<第10次基本計画の位置付け>

まちづくりの基本目標	6	ともに学びあい人と文化を育むまち
政策の方向(まちの姿)	3	文化・スポーツで魅力あふれるまち
基本施策(個別目標)	631	文化芸術活動の推進
—	—	—

<市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け>

市長公約	公約
主な取組み	
5つの重点目標	
松本版総合戦略	

<事業の狙い>

事業計画年度

～

市民の芸術文化の振興を図り、文化の薫り高い豊かな市民生活に資するため、美術館が目指す4つの柱(鑑賞・表現・学習・交流の場)を踏まえた事業を実施する。

<事業の実施内容及び活動指標(実績値)>

- 1 展覧会事業
以下企画展を開催(人数は観覧者数)。コレクション展示(常設展)は、草間彌生作品の拡大特別展示等を実施した。
(1)「柚木沙弥郎のいま」※新型コロナウイルスによる臨時休館により開館日数4日減(松本ゆかりの染色家、柚木沙弥郎の近作を中心とした作品を展示)6,840人
(2)「みんなのミュシャ展」
(ミュシャのグラフィック作品やミュシャに影響を受けた米英アート作品、日本のマンガ家やイラストレーターの作品など約250点を展示)40,280人
(3)「よみがえる正倉院宝物」
新型コロナウイルス感染症の影響により開催中止
- 2 草間彌生顕彰事業
収蔵作品「愛はとこしえ」シリーズ、《天国への梯子》、《大いなる巨大な南瓜》などを公開。また、大規模改修のため令和3年4月から1年間休館することもあり、雰囲気味わってもらうため「草間彌生・魂のおきどころ」をYouTubeで公開
- 3 教育普及事業
美術の魅力を伝えるため、各世代を対象としたワークショップや講座を開催した。
〈企画展との連動〉講座数 2回、参加人数87人
〈ワークショップ等〉実施数 4回、参加人数70人
※新型コロナウイルス感染症の影響により6回のワークショップ等を中止
- 4 保存管理事業
作品の保存管理のため、修復・額装や館内環境調査を行った。
〈修復・額装実績〉日本画等修復45点、額装11点

<現状に対する認識>

第11次基本計画での方向性 拡充(継続)縮小・廃止
優れた芸術作品の鑑賞の機会を提供すること、地域に根ざす総合美術館として、鑑賞、表現、学習、交流という、美術館が目指す4つの柱に沿って事業を行う。

<指標の達成状況>

総合評価

B

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
① 成果指標(指標名)	企画展の観覧者数(人) ※4/1～7老いるほど若くなる展は除く				
指標の設定理由	PRなど、市民等への周知が充分であるか測定できるため				
目標値	42,500	60,000	114,000	62,000	71,000
実績値	38,248	77,386	159,171	98,500	47,120
達成度	90.0%	129.0%	139.6%	158.9%	66.4%
② 成果指標(指標名)	講座等への参加者数(人)				
指標の設定理由	時代のニーズにあう講座が開催されたか測定できるため				
目標値	780	670	626	490	490
実績値	625	587	444	325	157
達成度	80.1%	87.6%	70.9%	66.3%	32.0%

<コスト一覧>

区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
① 事業費(千円)	85,157		124,971		46,393		110,940		75,890	
国・県										
利用者負担金	39,015		32,379		26,430		53,083		24,330	
その他	104		62		1,857		15		70	
一般財源	46,038		92,530		18,106		57,842		51,490	
② 人件費(千円)	48,990	人工	47,671	人工	53,913	人工	48,580	人工	47,970	人工
正規	46,140	6	44,781	5.9	50,963	6.75	45,600	6	44,940	6
※許年度任用(7月21日、10月21日、2期)	2,850	1	2,890	1	2,950	1	2,980	1	3,030	1
合計コスト①+②	134,147		172,642		100,306		159,520		123,860	
前年度比	—		128.7%		58.1%		159.0%		77.6%	

事務事業評価票

部局名	文化観光部	課名	美術館	課CD	18270000
-----	-------	----	-----	-----	----------

事務事業名	アカデミア館管理運営
-------	------------

<第10次基本計画の位置付け>

<市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け>

まちづくりの基本目標	6	ともに学びあい人と文化を育むまち	市長公約	公約
政策の方向(まちの姿)	3	文化・スポーツで魅力あふれるまち	主な取り組み	
基本施策(個別目標)	631	文化芸術活動の推進	5つの重点目標	
—	—	—	松本版総合戦略	

<予算上の位置付け>

会計名	一般会計
予算中事業名	アカデミア館管理運営費

<事業の狙い>

事業計画年度

～

市民の芸術文化の振興を図り、文化の薫り高い豊かな市民生活に資するため松本市西部地域の拠点として、市民の鑑賞・表現・学習・交流の場の創造を目指すもの。

<事業の実施内容及び活動指標(実績値)>

1 指定管理内容 アカデミア館の運営について、5年間(H29～R3年度)の特命指定として(一財)松本市芸術文化振興財団へ委託した。
2 委託内容 (1) 施設の事業に関する業務(展示、展覧会、資料の収集・保管・貸出) (2) 施設運営に関する業務(開館業務、観覧料・使用料の徴収、施設の貸出) (3) 施設管理に関する業務(警備、施設・設備の保守維持管理、清掃等) (4) 経営管理業務 (5) 自主事業(施設の利用促進のための事業)
3 展覧会等の開催 (1) 主催展覧会 信州梓川賞展、あべおさむ絵画展 (2) 貸館(ギャラリー) 展示・コンサート等20件 (3) アクセスギャラリー他無料スペースでの展示等6件 (4) 主催イベント ウィンターコンサート、ワークショップ6回 ※新型コロナウイルスによる臨時休館と拡大防止のため主催イベントの中止と貸館の減

<現状に対する認識>

第11次基本計画での方向性 拡充・継続 縮小・廃止
指定管理者が平成29年度から(一財)松本市芸術文化振興財団に変更になったことに伴い、美術館の付属施設として、一体的な管理のため、美術館と連携・協力しながら市の施策と一体性を保つ管理運営となった。
令和2年度は新型コロナウイルスの影響で中市となったワークショップもあったが、新たに3つのワークショップを企画するなど、年間6つのワークショップを実施し、教育普及事業の充実を図った。

<指標の達成状況>

総合評価

B

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
① 成果指標(指標名)	入館者数(人)				
指標の設定理由	入館者数により魅力ある館運営が実施されているか測定できるため				
目標値	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000
実績値	16,672	20,752	25,595	28,812	6,868
達成度	83.4%	103.8%	128.0%	144.1%	34.3%
② 成果指標(指標名)	梓川賞展への一般の部作品応募数(点:応募数)				
指標の設定理由	市内外の美術愛好家からの注目度、関心度を測ることができるため				
目標値	100	100	100	100	100
実績値	381	103	318	447	83
達成度	381.0%	103.0%	318.0%	447.0%	83.0%

<コスト一覧>

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
① 事業費(千円)	16,546	31,721	29,883	18,881	18,910
国・県					
利用者負担金	1,159	1,028	1,084	1,034	1,250
その他					
一般財源	15,387	30,693	28,799	17,847	17,660
② 人件費(千円)	0	人工 1,518	人工 1,510	人工 1,520	人工 1,498
正規	0	1,518	0.2	1,510	0.2
委託年度任用(フルタイム、パートタイム1・2類)	0	0	0	0	0
合計コスト①+②	16,546	33,239	31,393	20,401	20,408
前年度比	—	200.9%	94.4%	65.0%	100.0%

スポーツ推進課

課長 大島 良司

事務事業評価票

事務事業名	スポーツ振興事業
-------	----------

<予算上の位置付け>

会計名	一般会計
予算中事業名	スポーツ振興事業費

<事業の狙い>

事業計画年度	～
--------	---

市民がスポーツに参加する機会やスポーツを通じた交流の機会の創出、市民スポーツ活動への支援を目的とするもの

<事業の実施内容及び活動指標(実績値)>

1 市主催のスポーツ教室、イベント等の開催

(1) 市内35地区対抗の市民体育大会秋季大会(中止)、春夏秋冬の競技別の市民体育大会(一部のみ開催)、市長杯争奪球技大会(中止)(いずれも松本体育協会に委託)を開催した。(16種目延べ3,207人参加)

(2) ファミリースポーツカーニバル(松本市スポーツ推進委員協議会に委託)を開催し、「体力測定」「ニュースポーツ体験」「スポーツ教室」「障がい者スポーツ」によりスポーツに触れる機会とした。(中止)

(3) シニア健康教室、親子体操教室、ちょこっとトレーニング、健康ライフアップ運動、エアロビクス教室を延べ88回開催した。(延べ2,052人参加)

2 市民スポーツ活動への支援

(1) 総合体育館内のトレーニング室を延べ16,952人が利用した。

(2) 全国大会出場祝金として各種競技会(ブロック大会以上)及び国体に出場する市民に対して祝金を交付した。(延べ47人に交付)

(3) 新型コロナウイルス感染症拡大時、また、終息時の生涯スポーツの普及について、スポーツ推進員協議会で役員会(7回)、各部会(12回)で検討を重ね、ウォークラリー研修会(11月22日)、感染症研修会(12月13日)を行い、得た知識を踏まえ地域に持ち帰り活動(梓川ウォークラリー等)を行うことで市民の生涯スポーツ普及に努めた。

<現状に対する認識>

第11次基本計画での方向性 拡充 (継続・縮小・廃止)

1 地域の「スポーツ大会」や松本の特徴を生かした「松本マラソン」の開催など多彩なスポーツイベントにより、幼少期から参加できる生涯スポーツ活動を推進

2 スポーツ指導者の育成と技術力向上等に向けた取り組みを展開

部局名	文化観光部	課名	スポーツ推進課	課CD	18300000
-----	-------	----	---------	-----	----------

<第10次基本計画の位置付け>				<市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け>	
まちづくりの基本目標	6	ともに学びあい人と文化を育むまち	市長公約	公約	
政策の方向(まちの姿)	3	文化・スポーツで魅力あふれるまち	市長公約	主な取組み	
基本施策(個別目標)	632	スポーツの振興	5つの重点目標		
—	—	—	—	松本版総合戦略	

<指標の達成状況>

		総合評価				
区分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
① 成果指標(指標名)		継続的にスポーツに親しんでいる市民の割合(あてはまる、ややあてはまる)				
	指標の設定理由	市民満足度調査=成果				
	目標値	50.2	52.6	55.1	57.5	60.0
	実績値	45.1	35.0	53.6	未実施	未実施
	達成度	89.8%	66.5%	97.3%	-	-
② 成果指標(指標名)						
	目標値					
	実績値					
	達成度					

<コスト一覧>

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
① 事業費(千円)	25,513	24,049	23,740	22,510	6,668	
	国・県					
	利用者負担金					
	その他					
	一般財源	25,513	24,049	23,740	22,860	6,668
② 人件費(千円)	15,380	人工 15,180	人工 15,100	人工 15,200	人工 14,980	
	正規	15,380	2 15,180	2 15,100	2 15,200	2 14,980
	会計年度任用(フルタイム、パートタイム1・2類)	0	0	0	0	0
合計コスト①+②	40,893	39,229	38,840	37,710	21,648	
	前年度比	—	95.9%	99.0%	97.1%	57.4%

事務事業評価票

部局名	文化観光部	課名	スポーツ推進課	課CD	18300000
-----	-------	----	---------	-----	----------

事務事業名	学校体育施設開放事業
-------	------------

<予算上の位置付け>

会計名	一般会計
予算中事業名	学校体育施設開放事業費

<事業の狙い>

事業計画年度

～

社会体育の振興と市民の健康増進を図るため、学校教育に支障のない範囲で学校体育施設を計画的に開放するもの

<事業の実施内容及び活動指標(実績値)>

- 施設利用環境の整備
社会体育の実施に必要な器具等を整備
- 学校開放事業を円滑に進めるための取り組み
学校施設の利用に関する調整会議や申請書のとりまとめ等を管理指導員に委託
- 受付事務
団体登録事務及び施設利用の徴収等
※登録団体は、照明使用料のみの支払い
- 事業内容
 - 開放している小中学校 42校
 - 開放施設 グラウンド、体育館、柔剣道場、テニスコート、講堂
 - 開放時間
平日：午前5時～午前7時／午後6時30分～午後9時
土日祝：午前5時～午後9時 ※梓川地区は 午後10時まで
 - 延べ利用回数 41,112回
 - 登録団体数 345団体

<現状に対する認識>

第11次基本計画での方向性 拡充 (継続)・縮小・廃止
教育委員会と連携し、要綱の見直しを検討しつつ、利用者の利便性の向上に努める。

<第10次基本計画の位置付け>

まちづくりの基本目標	6	ともに学びあい人と文化を育むまち
政策の方向(まちの姿)	3	文化・スポーツで魅力あふれるまち
基本施策(個別目標)	632	スポーツの振興
—	—	—

<市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け>

市長公約	公約
主な取組み	
5つの重点目標	
松本版総合戦略	

<指標の達成状況>

総合評価

A

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
① 成果指標(指標名)	登録団体数				
指標の設定理由	スポーツをしている市民の割合の増加に係る指標であるため				
目標値	350	350	350	350	350
実績値	339	349	357	362	354
達成度	96.9%	99.7%	102.0%	103.4%	101.1%
② 成果指標(指標名)	登録人数				
指標の設定理由	スポーツをしている市民の割合の増加に係る指標であるため				
目標値	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000
実績値	7,683	7,616	7,891	8,000	7,768
達成度	96.0%	95.2%	98.6%	100.0%	97.1%

<コスト一覧>

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度					
① 事業費(千円)	8,030	7,113	7,737	8,401	5,746					
国・県										
利用者負担金										
その他										
一般財源	8,030	7,113	7,737	8,401	5,746					
② 人件費(千円)	7,690	人工	7,590	人工	7,550	人工	7,690	人工	5243	人工
正規	7,690	1	7,590	1	7,550	1	7,690	1	5243	0.7
会計年度任用 (フルタイム、パートタイム・2類)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計コスト①+②	15,720	14,703	15,287	16,091	10,989					
前年度比	—	93.5%	104.0%	105.3%	68.3%					

事務事業評価票

事務事業名	市民生涯スポーツ振興事業
-------	--------------

<予算上の位置付け>

会計名	一般会計
予算中事業名	市民生涯スポーツ振興事業費

部局名	文化観光部	課名	スポーツ推進課	課CD	18300000
-----	-------	----	---------	-----	----------

<第10次基本計画の位置付け>

まちづくりの基本目標	6	ともに学びあい人と文化を育むまち
政策の方向(まちの姿)	3	文化・スポーツで魅力あふれるまち
基本施策(個別目標)	632	スポーツの振興
—	—	—

<市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け>

市長公約	公約
	主な取組み
5つの重点目標	
松本版総合戦略	

<事業の狙い>

事業計画年度

～

熟年者健康スポーツ支援センター設置及び熟年体育大学を開校することにより、高齢者の体力低下の抑制や健康づくりを推進するとともに、受講者同士の交流を図るもの

<事業の実施内容及び活動指標(実績値)>

- 熟年者健康スポーツ支援センター管理運営事業
支援センター利用者に、個人の目的に応じた健康・運動の情報や方法を提供し、体力保持・増進や生活の質を高め健康的な生活が送れるよう支援(器具を使った筋カトレ、体操などの指導)を実施
- 熟年体育大学総合体育館コース
運動・生活習慣を見直し、運動を継続することによる心身の健康・体力づくりを支援(入学資格 40歳以上 期間 2年間)
【受講者数・講座開講数】(感染症の影響で変更)
・1学年 66人→49名 年22回→16回
・2学年 70名→50名 年15回→9回
【講座概要】
松本大学、信州大学等の講師による健康講座やスポーツ実技、ウォーキング、体力測定、血液検査など

<現状に対する認識>

第11次基本計画での方向性 拡充 (継続・縮小・廃止)

- 地域の「スポーツ大会」や松本の特色を生かした「松本マラソン」の開催など多彩なスポーツイベントにより、幼少期から参加できる生涯スポーツ活動を推進する。
- スポーツ指導者の育成と技術力向上等に向けた取り組みを展開する。
- 生涯スポーツ人口の拡大を目指すため、誰もがスポーツに親しめるような機会の提供する。
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止により受講生の減少、カリキュラムを縮小したため、指標の達成状況は目標値を下回ったが、感染症対策を万全にして柔軟な対応により実施することができた。

<指標の達成状況>

総合評価

C

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
① 成果指標(指標名)	熟年体育大学総合体育館コース熟大生(定員120×2学年)				
指標の設定理由	募集定員に対する受講者数=成果				
目標値	240	240	240	240	240
実績値	197	154	99	113	99
達成度	82.1%	64.2%	41.3%	47.1%	41.3%
② 成果指標(指標名)	データ改善率(持久体力維持・改善者率)				
目標値	80%	80%	80%	80%	80%
実績値	84.8%	69.2%	78.0%	74.2%	82.5%
達成度	106.0%	86.5%	97.5%	92.8%	103.1%

<コスト一覧>

区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
① 事業費(千円)	9,113		8,561		7,717		8,039		4,677	
国・県										
利用者負担金										
その他										
一般財源	9,113		8,561		7,717		8,039		4,677	
② 人件費(千円)	7,690	人工	7,590	人工	7,550	人工	7,600	人工	10,520	人工
正規	7,690	1	7,590	1	7,550	1	7,600	1	7,490	1.3
会計年度任用 (フルタイム、パートタイム・2類)	0		0		0		0		3030	1
合計コスト①+②	16,803		16,151		15,267		15,639		15,197	
前年度比	—		96.1%		94.5%		102.4%		97.2%	

事務事業評価票

事務事業名	プロスポーツ振興事業
-------	------------

<予算上の位置付け>

会計名	一般会計
予算中事業名	プロスポーツ振興事業費

<事業の狙い>

事業計画年度

～

松本山雅FCの集客力・求心力を活かし、「みるスポーツ」等による地域振興や中心市街地への誘客に繋げるなど、プロスポーツにより地域活性化の推進を図るもの

<事業の実施内容及び活動指標(実績値)>

- 松本山雅FC
 - パブリックビューイングの実施
中心市街地等でアウェーゲームのパブリックビューイングを5回実施（1,410人観戦）
 - 観光・グルメマップの作成・配布
4,000枚作成し、ホームゲーム4試合でアウェーサポーターへ配布
 - ホームタウンデーの実施
ホームタウン4市2町3村合同により市の施策や観光・特産品をPR
 - 松本市・鹿児島市文化・観光交流都市デーの実施
鹿児島市と連携して市の施策や観光・特産品をPR
 - 松本山雅FCへ委託し、「松本山雅スマイルタイム！」を開催 81人参加
- 信濃グランセローズ
 - 「松本市民の日」の開催
市政PRやノック教室、市内小学校生無料招待 教室31人/無料招待約90人
 - 松本市野球場の優先使用
- 信州ブレイブウォリアーズ
 - 「松本市民デー」の開催
市政PR、園児運動教室教室、市内園児小中学生無料招待 教室30人/無料招待400人
 - 松本市総合体育館の優先使用
- VC長野トライデンツ
 - 「松本市民デー」の開催
市政PR、健康教室、市内園児・小中学生を無料招待 教室12人/無料招待293人
 - バレーボール教室、公開練習 参加186人
 - 中学校部活動出前コーチングを筑摩野中学校にて実施 約50人参加
 - 松本市総合体育館の優先使用

<現状に対する認識>

第11次基本計画での方向性 拡充 **継続**・縮小・廃止
 プロスポーツチームや各種競技団体による専門的な技術指導等の提供により、競技スポーツ人口の拡大
 (プロスポーツ選手部活動出前コーチング事業として事業内容を変更して継続)
 新型コロナウイルス感染症拡大防止により事業を縮小したため、指標の達成状況は目標値を下回ったが、関係団体と調整して実施することができた。

部局名	文化観光部	課名	スポーツ推進課	課CD	1830000
-----	-------	----	---------	-----	---------

<第10次基本計画の位置付け>

まちづくりの基本目標	6	ともに学びあい人と文化を育むまち
政策の方向(まちの姿)	3	文化・スポーツで魅力あふれるまち
基本施策(個別目標)	632	スポーツの振興
—	—	—

<市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け>

市長公約	公約	
主な取組み		
5つの重点目標	3	経済の好循環の創出
松本版総合戦略		

<指標の達成状況>

総合評価

D

※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により活動が縮小したことによるもの

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
① 成果指標(指標名)	松本山雅FCパブリックビューイング(人)				
指標の設定理由	観客数＝関心度＝成果				
目標値	1,734	1,734	1,907	4,650	4,882
実績値	1,734	1,980	4,429	3,340	1,410
達成度	100.0%	114.2%	232.2%	71.8%	28.9%
② 成果指標(指標名)					
目標値					
実績値					
達成度					

<コスト一覧>

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度					
① 事業費(千円)	10,565	8,815	9,424	9,958	6,228					
国・県										
利用者負担金										
その他										
一般財源	10,565	8,815	9,424	9,958	6,228					
② 人件費(千円)	7,690	人工	7,590	人工	7,550	人工	7,600	人工	7,490	人工
正規	7,690	1	7,590	1	7,550	1	7,600	1	7,490	1
会計年度任用(フルタイム、パートタイム・2類)	0		0		0		0		0	
合計コスト①+②	18,255		16,405		16,974		17,558		13,718	
前年度比	—		89.9%		103.5%		103.4%		78.1%	

事務事業評価票

事務事業名	負担金
-------	-----

<予算上の位置付け>

会計名	一般会計
予算中事業名	負担金

部局名	文化観光部	課名	スポーツ推進課	課CD	18300000
-----	-------	----	---------	-----	----------

<第10次基本計画の位置付け>				<市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け>			
まちづくりの基本目標	6	ともに学びあい人と文化を育むまち	市長公約	公約			
政策の方向(まちの姿)	3	文化・スポーツで魅力あふれるまち	市長公約	主な取組み			
基本施策(個別目標)	632	スポーツの振興	5つの重点目標				
—	—	—	—	松本版総合戦略			

<事業の狙い>

事業計画年度	～
--------	---

各種大会の開催により、他地域との交流を促進させ、交流人口の拡大等による地域の活性化を図るもの

<事業の実施内容及び活動指標(実績値)>

市民がスポーツに参加する機会やスポーツを通じた交流の機会の創出、市民スポーツ活動への支援を目的として以下の事業を実施

- 第18回松本クロスカントリー大会
小学生から大人までが、距離、年齢、性別等により18種目に分かれて実施した。(中止)
- 第29回市町村駅伝競走大会
長野県内の市町村による駅伝競走大会(中止)
- 鹿児島市・松本市スポーツ交流事業
「鹿児島市・松本市 文化・観光交流協定」に基づくスポーツ交流(中止)
- 東京2020オリンピック聖火リレー(2月補正)6,380千円

<現状に対する認識>

第11次基本計画での方向性 拡充(継続・縮小・廃止)

- 地域の「スポーツ大会」や松本の特徴を生かした「松本マラソン」の開催など多彩なスポーツイベントにより、幼少期から参加できる生涯スポーツ活動を推進
- スポーツ指導者の育成と技術力向上等に向けた取り組みを展開

<指標の達成状況>

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
① 成果指標(指標名)	松本クロスカントリー大会参加者数				
指標の設定理由	参加者数=成果				
目標値	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
実績値	899	877	885	849	0
達成度	89.9%	87.7%	88.5%	84.9%	0.0%
② 成果指標(指標名)					
目標値					
実績値					
達成度					

<コスト一覧>

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度					
① 事業費(千円)	7,826	4,350	6,867	4,350	6,380					
国・県										
利用者負担金										
その他										
一般財源	7,826	4,350	6,867	4,350	6,380					
② 人件費(千円)	7,690	人工	7,590	人工	7,550	人工	7,600	人工	7,490	人工
正規	7,690	1	7,590	1	7,550	1	7,600	1	7,490	1
会計年度任用(アルバイト、パート等1・2類)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計コスト①+②	15,516	11,940	14,417	11,950	13,870					
前年度比	—	77.0%	120.7%	82.9%	116.1%					

※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により大会が中止

事務事業評価票

部局名	文化観光部	課名	スポーツ推進課	課CD	18300000
-----	-------	----	---------	-----	----------

事務事業名	負担金(松本マラソン)
-------	-------------

<予算上の位置付け>

会計名	一般会計
予算中事業名	負担金

<第10次基本計画の位置付け>

まちづくりの基本目標	6	ともに学びあい人と文化を育むまち
政策の方向(まちの姿)	3	文化・スポーツで魅力あふれるまち
基本施策(個別目標)	632	スポーツの振興
—	—	—

<市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け>

市長公約	公約	
	主な取組み	
5つの重点目標		
松本版総合戦略		

<事業の狙い>

事業計画年度

H28~

マラソンを通じた健康づくり、世代を超えた地域コミュニティの「きずな」の強化、交流人口の拡大と地域経済の活性化を図るもの

<事業の実施内容及び活動指標(実績値)>

1 第4回松本マラソン【新型コロナウイルス感染症の影響により開催中止】

(1) 日時 令和2年10月4日(日) 8時30分スタート

(2) 主催 松本マラソン実行委員会、(一財)長野陸上競技協会

(3) 共催 松本市、信濃毎日新聞社

(4) エントリー数 マラソン(42.195km) 2,631人(男性2,261人/女性370人)
ファミリーラン(2km) 146組(2人組124組/3人組22組)

※エントリーは令和2年3月7日~4月で打ち切り(当初予定は6月まで)

(5) コース スタート:松本市総合体育館前
フィニッシュ:信州スカイパーク陸上競技場

2 実施内容

(1) ランナーアンケート等を参考に、コース後半の折り返しの解消や、スカイパーク内活用などランナーの満足度及び地域の交通負担軽減のためのコース見直しを実施

(2) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、大会の開催中止

(3) 参加料は全額返金

<現状に対する認識>

第11次基本計画での方向性 拡充 **継続**・縮小・廃止

1 松本の自然・歴史・文化をより一層堪能できるような魅力あるコースを計画

2 「する」「みる」「支える」スポーツの観点から大会を盛り上げ、市内外から集い交流が生まれる大会運営を展開

3 松本マラソンを通じて市民が主体的、継続的に取り組むスポーツ活動やボランティア活動を推進

<指標の達成状況>

総合評価

※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策によるもの

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
① 成果指標(指標名)	松本マラソン参加応募者数(人)				
指標の設定理由	参加応募者数=成果				
目標値		10,000	10,000	10,000	10,000
実績値		10,058	9,416	8,311	-
達成度		100.6%	94.2%	83.1%	-
② 成果指標(指標名)	松本マラソンボランティア数(人)				
指標の設定理由	募集人数=成果				
目標値		3,000	3,000	3,000	3,000
実績値		3,227	3,786	3,234	-
達成度		107.6%	126.2%	107.8%	-

<コスト一覧>

区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
① 事業費(千円)	22,490		91,870		88,180		93,250		67,440	
国・県										
利用者負担金										
その他										
一般財源	22,490		91,870		88,180		93,250		67,440	
② 人件費(千円)	7,690	人工	10,480	人工	10,540	人工	10,580	人工	15,780	人工
正規	7,690	1	7,590	1	7,550	1	7,600	1	11,235	1.5
会計年度任用 (フルタイム、パートタイム・2類)	0		2,890	1	2,950	1	2,980	1	4,545	1.5
合計コスト①+②	30,180		102,350		98,720		103,830		83,220	
前年度比	-		339.1%		96.5%		105.2%		80.2%	

事務事業評価票

部局名	文化観光部	課名	スポーツ推進課	課CD	18300000
-----	-------	----	---------	-----	----------

事務事業名	補助金事業
-------	-------

<予算上の位置付け>

会計名	一般会計
予算中事業名	補助金

<第10次基本計画の位置付け>

まちづくりの基本目標	6	ともに学びあい人と文化を育むまち
政策の方向(まちの姿)	3	文化・スポーツで魅力あふれるまち
基本施策(個別目標)	632	スポーツの振興
—	—	—

<市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け>

市長公約	公約
主な取組み	
5つの重点目標	
松本版総合戦略	

<事業の狙い>

事業計画年度

H28~H32

市民の多様なスポーツニーズを把握し、ライフステージに応じた生涯スポーツ等の推進を図るもの

<事業の実施内容及び活動指標(実績値)>

市民がスポーツに参加する機会やスポーツを通じた交流の機会の創出、市民スポーツ活動への支援を目的として以下の団体等に補助を実施

- 松本市スポーツ協会
競技スポーツと生涯スポーツの普及・振興を図る松本市の総合的な体育団体である一般財団法人松本市スポーツ協会へ補助
- スポーツ推進委員協議会
地域スポーツの推進等を図るスポーツ推進委員協議会へ補助
- 長野県縦断駅伝競走大会
松本市チームへ補助(中止)
- スポーツ少年団
青少年の健全育成、指導者等の育成を図るスポーツ少年団へ補助(一部事業中止)
- スポーツ交流大会
競技団体が独自に実施している姉妹都市とのスポーツ交流大会へ補助 少年サッカー・卓球(中止)
- 全国大会、北信越大会
松本市で開催される大会へ補助(ブロック大会2件)
- ジュニアスキー育成
青少年の健全育成、競技スキー技術の向上を図るスキー団体へ補助

<現状に対する認識>

第11次基本計画での方向性 拡充 **継続**・縮小・廃止

市民が主体的、継続的に取り組むスポーツ活動を推進

<指標の達成状況>

総合評価

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
① 成果指標(指標名)					
指標の設定理由					
目標値					
実績値					
達成度					
② 成果指標(指標名)					
目標値					
実績値					
達成度					

<コスト一覧>

区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
① 事業費(千円)	25,087		27,298		26,217		27,340		23,008	
国・県										
利用者負担金										
その他										
一般財源	25,087		27,298		26,217		27,340		23,008	
② 人件費(千円)	7,690	人工	7,590	人工	7,550	人工	7,600	人工	7,490	人工
正規	7,690	1	7,590	1	7,550	1	7,600	1	7,490	1
会計年度任用 (フルタイム、パートタイム・2類)	0		0		0		0		0	
合計コスト①+②	32,777		34,888		33,767		34,940		30,498	
前年度比	—		106.4%		96.8%		103.5%		87.3%	

事務事業評価票

部局名	文化観光部	課名	スポーツ推進課	課CD	18300000
-----	-------	----	---------	-----	----------

事務事業名	スポーツ施設管理運営事業
-------	--------------

<予算上の位置付け>

会計名	一般会計
予算中事業名	スポーツ施設管理運営事業費

<第10次基本計画の位置付け>

まちづくりの基本目標	6	ともに学びあい人と文化を育むまち
政策の方向(まちの姿)	3	文化・スポーツで魅力あふれるまち
基本施策(個別目標)	632	スポーツの振興
—	—	—

<市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け>

市長公約	公約
主な取組み	
5つの重点目標	
松本版総合戦略	

<事業の狙い>

事業計画年度

H25~R1

市内76カ所のスポーツ施設について、直営・指定管理者制度等により管理運営を行い、利用者が身近な場所で手軽にスポーツに親しめる環境を維持・整備するもの

<事業の実施内容及び活動指標(実績値)>

- 概要
体育館25、運動広場20、庭球場8、プール6、野球場2、サッカー場2、その他13、計76カ所のスポーツ施設の利用受付・調整、各施設直営・業務委託・指定管理等による維持管理等を実施
- 施設予約の受付等
市内大会等の予約調整会議の後、前・後期に分けて市民を対象とした予約の一斉受付を行うほか、施設の空き状況により随時利用を受付した結果、延べ2,194,198人の利用があった。
- 施設の維持・管理(修繕・営繕工事)
(1) スポーツ器具、電気設備、消防設備等の修理47件
(2) 防球ネットの高上げ、給排水設備等の改修工事41件
- 施設の管理・清掃・保守点検等の委託
(1) 地区体育施設等について、鍵貸出し等の管理業務委託11件
(2) 清掃委託(清掃、除草他)20件
(3) 保守点検委託(電気工作物、消防設備他)26件
- 指定管理による施設管理
体育施設のうち、23施設を指定管理者制度の導入により管理・運営(6指定管理者に委託)※松本市野球場は大規模改修の為、市の管理

<現状に対する認識>

第11次基本計画での方向性 拡充・**継続**・縮小・廃止

本年度は、指定管理者制度導入・市職員による定期的な体育施設の点検・整備、専門業者への委託業務により適正な体育施設の維持管理を継続して行った。今後も優先度の高い改修から計画的に行い、安全・安心な施設の維持管理に努めます。

新型コロナウイルス感染症拡大防止により、施設利用者が減少し、指標の達成状況は目標値を下回ったが、施設管理の運営は的確に実施できた。

<指標の達成状況>

総合評価

A

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
① 成果指標(指標名)	体育施設利用者総数(人)				
指標の設定理由	スポーツ推進計画の基本的数値目標				
目標値	2,900,000	2,900,000	2,900,000	2,900,000	2,900,000
実績値	1,973,961	2,186,187	2,352,504	2,194,198	1,675,433
達成度	68.1%	75.4%	81.1%	75.7%	57.8%
② 成果指標(指標名)					
目標値					
実績値					
達成度					

<コスト一覧>

区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
① 事業費(千円)	464,309		480,221		540,537		921,063		474,796	
国・県	8,050		0		0		0		0	
利用者負担金	86,216		83,164		86,408		79,774		86,214	
その他	14,660		11,679		14,749		108,409		31,274	
一般財源	355,383		385,378		439,380		732,880		357,308	
② 人件費(千円)	46,548	人工	46,328	人工	46,460	人工	45,300	人工	51,170	人工
正規	32,298	4.2	31,878	4.2	31,710	4.2	30,400	4	29,960	4
会計年度任用 (フルタイム、パートタイム1・2類)	14,250	5	14,450	5	14,750	5	14,900	5	21,210	7
合計コスト①+②	510,857		526,549		586,997		966,363		525,966	
前年度比	—		103.1%		111.5%		164.6%		54.4%	

事務事業評価票

部局名 文化観光部 課名 スポーツ推進課 課CD 18300000

事務事業名	野球場改修事業
-------	---------

<予算上の位置付け>

会計名	一般会計
予算中事業名	野球場改修事業費

<第10次基本計画の位置付け>

まちづくりの基本目標	6	ともに学びあい人と文化を育むまち
政策の方向(まちの姿)	3	文化・スポーツで魅力あふれるまち
基本施策(個別目標)	632	スポーツの振興
—	—	—

<市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け>

市長公約	公約
主な取組み	
5つの重点目標	
松本版総合戦略	

<事業の狙い>

事業計画年度

H28 ~ R2

経年劣化により、野球場の運営や施設利用に支障のある箇所(スタンドの雨漏り・トイレ設備・放送設備等)の修繕を行うもの

<事業の実施内容及び活動指標(実績値)>

- 大規模改修工事
 - 工事監理業務 7,557千円
 - 主体工事 729,520千円(債務負担行為)
スタンド防水・外壁塗装・劣化した内装の改修
 - 電気設備工事 137,500千円
雨漏りにより、故障・劣化した電話・音響・防災設備等の改修
 - 機械設備工事 74,030千円
雨漏りにより、故障・劣化した給排水設備・冷暖房設備の改修
- 天然芝張替工事 41,646千円
- スコアボード改修工事(LEDパネル)
 - 工事監理業務 2,453千円
 - 主体工事 24,860千円
 - 電気設備工事 136,950千円

<現状に対する認識>

第11次基本計画での方向性 拡充 **継続**・縮小・廃止
 令和2年度までに大規模改修を終え、雨漏り等の課題が解消したことから、一般利用者からの評価、さらなる利用者の拡大が期待できます。
 今後は、個別施設計画(令和2年度策定)に基づき、市民のニーズや利用状況を把握したうえで、将来を見据えた改修等を進めます。
 大規模改修事業より、施設利用者はなく、指標の達成状況は目標値を下回ったが、当初の計画のとおり工事を完了できた。

<指標の達成状況>

総合評価

A

令和2年度は、大規模改修事業により休場

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
① 成果指標(指標名)	利用者数(人)				
指標の設定理由	利用人数=成果				
目標値	83,283	83,283	83,283	83,283	83,283
実績値	95,386	83,535	88,658	91,009	0
達成度	114.5%	100.3%	106.5%	109.3%	0.0%
② 成果指標(指標名)					
目標値					
実績値					
達成度					

<コスト一覧>

区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
① 事業費(千円)	241,802		0		13,711		157,230		1,154,516	
国・県										
利用者負担金										
その他	16,000				13,000		149,300		24,000	
一般財源	225,802				711		7,930		1,130,516	
② 人件費(千円)	2,307	人工	0	人工	2,265	人工	2,280	人工	2,247	人工
正規	2,307	0.3	0	0	2,265	0.3	2,280	0.3	2,247	0.3
会計年度任用(フルタイム、パートタイム・2類)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計コスト①+②	244,109		0		15,976		159,510		1,156,763	
前年度比	—		0.0%		—		998.4%		725.2%	

事務事業評価票

事務事業名	総合体育館改修事業
-------	-----------

＜予算上の位置付け＞	
会計名	一般会計
予算中事業名	総合体育館改修事業費

部局名	文化観光部	課名	スポーツ推進課	課CD	18300000
-----	-------	----	---------	-----	----------

＜第10次基本計画の位置付け＞				＜市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け＞			
まちづくりの基本目標	6	ともに学びあい人と文化を育むまち	市長公約	3	産業・経済		
政策の方向(まちの姿)	3	文化・スポーツで魅力あふれるまち	主な取組み	○ 松本山雅や国体開催を契機とする、スポーツ施設の整備促進			
基本施策(個別目標)	632	スポーツの振興	5つの重点目標	5 将来世代のためのハード整備			
—	—	—	松本版総合戦略				

＜事業の狙い＞	事業計画年度	H25 ~ R5
平成3年の開場から約30年が経過した建物のため、施設・設備の各所に経年劣化による破損、故障等が目立ってきている現状である。多くの競技者や観客が来館する施設であり、計画的に改修を進めるもの		

＜事業の実施内容及び活動指標(実績値)＞
総合体育館エアコン化改修工事
1 機械設備工事 78,903千円 総合体育館諸室のエアコン化(室内機・室外機の設置等) ・大会議室、小会議室、和室会議室 ・男女更衣室 ・第1、第2トレーニング室 ・健康体力相談室 ・応接室 ・特別応接室 ・クラブ室 ・医務室 ・役員室 ・喫茶コーナー(レストラン) ・幼児体育室
2 電気設備工事 35,915千円 上記諸室のエアコン化に係る電気設備工事
3 工事監理 2,057千円 エアコン化工事全体の工事監理

＜現状に対する認識＞
第11次基本計画での方向性 拡充(継続)・縮小・廃止
令和2年度予定していた改修事業を完了、利用制限を極力抑えた大規模改修事業を継続します。
利用者のさらなる拡大を目指し、市民のニーズや利用状況を把握したうえで、将来を見据えた改修等を進めます。
新型コロナウイルス感染症拡大防止により、施設利用者が減少し、指標の達成状況は目標値を下回ったが、当初の予定のとおり工事を完了することができた。

＜指標の達成状況＞	総合評価	A			
区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
① 成果指標(指標名)	利用人数(人)				
指標の設定理由	利用人数=成果				
目標値	728,000	728,000	728,000	728,000	728,000
実績値	474,708	664,728	852,569	689,558	424,858
達成度	65.2%	91.3%	117.1%	94.7%	58.4%
② 成果指標(指標名)					
指標の設定理由					
目標値					
実績値					
達成度					

＜コスト一覧＞					
区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
① 事業費(千円)	352,020	0	0	67,840	116,880
国・県					
利用者負担金					
その他	352,020			67,840	116,880
一般財源					
② 人件費(千円)	2,307	人工 0	人工 0	人工 1,520	人工 1,498
正規	2,307	0.3	0	1,520	0.2
嘱託	0	0	0	0	0
合計コスト①+②	354,327	0	0	69,360	118,378
前年度比	—	0.0%	—	—	170.7%

事務事業評価票

部局名	文化観光部	課名	スポーツ推進課	課CD	18300000
-----	-------	----	---------	-----	----------

事務事業名	屋内体育施設耐震化事業
-------	-------------

<第10次基本計画の位置付け>

<市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け>

<予算上の位置付け>

会計名	一般会計
予算中事業名	屋内体育施設耐震化事業

まちづくりの基本目標	6	ともに学びあい人と文化を育むまち	市長公約	公約
政策の方向(まちの姿)	3	文化・スポーツで魅力あふれるまち	主な取組み	
基本施策(個別目標)	632	スポーツの振興	5つの重点目標	
—	—	—	松本版総合戦略	

<事業の狙い>

事業計画年度

H28 ~ R4

屋内体育施設の非構造部材(バスケットゴール・照明・吊天井等)の落下防止及び耐震化等の対策を講じ、利用者が安全・安心して利用できる環境を整備するもの

<事業の実施内容及び活動指標(実績値)>

1	岡田体育館	5,610千円	バスケットゴール、照明、内壁等の落下防止対策
2	臨空工業団地体育館	2,112千円	バスケットゴール、照明、内壁等の落下防止対策
3	波田屋内ゲートボール場	3,300千円	照明、窓ガラスの落下防止対策
4	波田扇子田屋内運動場	9,020千円	照明、窓ガラス、トイレ・更衣室の天井落下防止対策
上記4施設の改修を実施合計 20,042千円			

<現状に対する認識>

第11次基本計画での方向性 拡充・**継続**・縮小・廃止
 令和2年度予定していた改修事業を完了、利用制限を極力抑えた大規模改修事業を継続します。市民のニーズや利用状況を把握したうえで、安全・安心な施設として維持管理に努め、将来を見据えた改修、集約化・複合化の環境整備を進めることとします。(松本市個別施設計画と整合)

<指標の達成状況>

総合評価

A

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
① 成果指標(指標名)	整備館(数)				
指標の設定理由					
目標値	0	5	7	7	5
実績値	0	5	7	7	4
達成度	-	100.0%	100.0%	100.0%	80.0%
② 成果指標(指標名)	非構造部材耐震化率(%)				
目標値	15	36	57	72	74
実績値	15	36	57	72	74
達成度	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

<コスト一覧>

区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
① 事業費(千円)	0		0		26,896		19,536		20,042	
国・県	0		0		10,273		5,973		6,746	
利用者負担金	0		0							
その他	0		0							
一般財源	30,402		0		16,623		13,563		13,296	
② 人件費(千円)	0	人工	0	人工	1,510	人工	1,520	人工	1,498	人工
正規	0	0	0	0.0	1,510	0.2	1,520	0.2	1,498	0.2
嘱託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計コスト①+②	0		0		28,406		21,056		21,540	
前年度比	-		-		-		74.1%		102.3%	

事務事業評価票

部局名	文化観光部	課名	スポーツ推進課	課CD	18300000
-----	-------	----	---------	-----	----------

事務事業名	波田扇子田運動公園移設整備事業
-------	-----------------

<予算上の位置付け>

会計名	一般会計
予算中事業名	波田扇子田運動公園移設整備事業

<第10次基本計画の位置付け>

まちづくりの基本目標	6	ともに学びあい人と文化を育むまち
政策の方向(まちの姿)	3	文化・スポーツで魅力あふれるまち
基本施策(個別目標)	632	スポーツの振興
—	—	—

<市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け>

市長公約	公約
主な取組み	
5つの重点目標	
松本版総合戦略	

<事業の狙い>

事業計画年度

H29 ~ R6

中部縦貫自動車道(松本波田道路)が、波田扇子田運動公園を横断する計画ルートとなっており、長野国道事務所長との移設協議に基づき、同計画の促進のため、当該施設の移設整備を行うもの

<事業の実施内容及び活動指標(実績値)>

基本設計業務 (R元~R2債務負担行為)
 ・波田扇子田運動公園移転に伴う代替地への公園機能回復に係る基本設計の実施(計画図面の作成、地元及び関係機関との協議等)
【事業費】
 全体事業費 9,900千円
 R元年度事業費 2,970千円
 R2年度事業費 6,930千円

<現状に対する認識>

第11次基本計画での方向性 拡充(継続・縮小・廃止)
 本年度は、地元関係者等に移転計画の概要と今後のスケジュールを説明することができた。今後も地元及び一般利用者のニーズや利用状況を把握したうえで、関係団体等と調整しながら移設整備を計画的に進めます。

総合評価

A

<指標の達成状況>

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
① 成果指標(指標名)	利用者数				
指標の設定理由	利用人数=成果				
目標値	33,200	33,200	33,200	33,200	33,200
実績値	30,243	33,114	33,002	32,304	26,838
達成度	91.1%	99.7%	99.4%	97.3%	80.8%
② 成果指標(指標名)					
指標の設定理由					
目標値					
実績値					
達成度					

<コスト一覧>

区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
① 事業費(千円)	0		0		0		11,360		6,930	
国・県										
利用者負担金										
その他							11,360			
一般財源									6,930	
② 人件費(千円)	0	人工	0	人工	0	人工	1,520	人工	1,498	人工
正規	0		0		0		1,520	0.2	1,498	0.2
嘱託	0		0		0		0	0	0	0
合計コスト①+②	0		0		0		12,880		8,428	
前年度比	-		-		-		-		65.4%	